名古屋市博物館

年　　報

令和７年度

*No.*49

名古屋市博物館

はじめに

名古屋市博物館は中部地方を代表する歴史系の総合博物館として、尾張の歴史・文化に関わる資料の収集保存、調査研究を行い、また、国内外の優れた文化財を紹介する展覧会を開催し、地域の歴史・文化を見つめ直す機会を提供しています。本書は、当館が令和7年度に実施した事業の概要を報告するものです。

資料の調査研究として、秀吉研究の推進では、令和6年度から、秀吉の弟の秀長、甥の秀次の発給文書を集成する『豊臣秀吉文書集』続編の刊行作業に着手し、令和7年度は編集会議を開催するとともに資料調査を行いました。また、令和元年度に名古屋大学から寄贈された高蔵1号墳出土資料に関する調査・研究成果をまとめた『高蔵1号墳出土資料の研究』を刊行しました。

資料の収集は、148件481点の資料を収集しました。博物館資料の修復・保存・活用などを目的とする「よみがえれ文化財」事業では、令和7年度から8年度の2か年事業で、「東照宮祭礼図巻」の修復を進めています。

展示は、リニューアル改修に伴い令和5年10月より休館しているため開催していません。

学校との連携活動は、学芸員が小中学校で出前授業を行う「出前歴史セミナー」を計29校で実施するとともに、小学校3年生の社会科の学習過程に合わせて、名古屋がうつりかわる様子を学習、体験する「なごやのうつりかわり事業」を美術館と連携して実施し、計124校の小学校が利用しました。

教育普及活動は、歴史を楽しみながら学べるプログラムとして「組紐づくり」のワークショップ、体験キットの貸し出しを行うとともに、他の生涯学習施設と連携して、学芸員が講演等を行う「はくぶつかん講座」を計13回開催しました。

博物館の魅力向上に向けた取組みでは、「名古屋市博物館の魅力向上基本計画」に基づき、博物館リニューアル改修その他工事、展示・収蔵環境等整備工事を進めています。

分館の名古屋市蓬左文庫では、「時をかける名刀」など2本の特別展と、「千代姫の華麗なる生涯」など5本の企画展を開催するとともに、講演会や講座などを実施しました。

名古屋市秀吉清正記念館では、特別陳列「長篠合戦　三英傑は共に戦った」のほか、4本のパネル展示、特集展示1本を開催しました。

名古屋市博物館は現在リニューアル改修を進めているところですが、令和8年9月5日から11月1日にかけて、プレオープン展として、特別展「リトアニア―バルトの森に響く歌―」、特別展「名古屋には秀吉がおるでよ！―秀吉と尾張の歴史―」を開催するほか、各種イベントを実施します。引き続き、皆様のご助力を賜りますようお願い申し上げます。

令和8年8月
名古屋市博物館

目　次

はじめに

事業概要

Ⅰ 展　示 ---------- 3

1 常設展　2 特別展

Ⅱ 教育・普及 ---------- 4

1 広報　2 学校連携活動　3 教育普及活動　4 出版物

Ⅲ 資　料 ---------- 7

1 調査　2 収集　3 特別利用　4 資料の貸出　5 収集資料目録

6 指定・認定文化財一覧（館蔵資料）　7 指定・認定文化財一覧（受託資料）

8 名古屋市博物館収蔵品データベース

Ⅳ 管理・運営 ---------- 19

1 博物館の魅力向上　2 みんなの博物館応援基金

分　館

Ⅰ 名古屋市蓬左文庫 ---------- 20

1 閲覧　2 展示　3 教育普及　4 調査研究　5 出版物　6 特別利用

7 複写　8 資料点数　9 資料の貸出　10 指定文化財一覧（所蔵資料）

Ⅱ 名古屋市秀吉清正記念館 ---------- 25

1 展示　2 教育普及等　3 特別利用　4 資料の貸出　5 資料収集状況

6 指定文化財一覧（館蔵資料）

機　構---------- 27

名古屋市博物館協議会開催状況 ---------- 29

予　算---------- 29

名古屋市博物館利用状況---------- 30

1 特別展　2 常設展　3 月別入場者数　4 ギャラリー・講堂利用日数

5 年度別入場者数

出版物案内---------- 34

事　業　概　要

Ⅰ 展　　示

1 常　設　展

リニューアル改修に伴い、休館中のため、開催していない。

(1) 名古屋市博物館サポーターMARO の活動

MARO は、名古屋市立大学と名古屋市博物館の連携による、地域の活性化を目指す名古屋市立大学の公認団体。平成 20 年(2008)以来、当館にて学生主導の活動を行っている。本年度は休館中につき、当館でのイベント開催は行わなかった。ただし、当館と MARO の共同出展で、公益社団法人名古屋中法人会が主催するイベント「第 17 回名古屋ニコニコランド 2025」において、ワークショップ「江戸時代のあそびにチャレンジ～投扇興～」を開催した。

日　時　9 月 21 日　10 時～16 時
会　場　久屋大通公園（エディオン久屋広場）
参加費　無料
概　要　　扇子を的に向かって投げて得点を競う「投扇興」をお客さんに遊んでもらう。絵をかいてもらった扇子を持って帰ってもらう。また、景品として MARO 缶バッチを渡す。
参加数　165 組

2 特　別　展

リニューアル改修に伴い、休館中のため、開催していない。

Ⅱ　教育・普及

1　広　報

行事に関するチラシの配布を幅広く行うとともに、当館の取り組み全般について、ウェブサイトやSNSを活用した直接的な情報発信を積極的に行った。

ウェブサイトアクセス件数(Google アナリティクス 4)	1,067,292 件
Facebook 投稿数	5 件
X(旧 Twitter)投稿数	118 件

2　学校連携活動

名古屋市内の小中学校および高校と連携しながら、学校における博物館の活用促進や学生の歴史学習意欲の向上を目的としている。例年のように各種の学校連携事業を実施したが、休館中のため、参加学校数や児童数は減少した。

(1) 出前歴史セミナー

教育委員会と博物館、美術館、科学館等が行っている「その道の達人派遣事業 出前ミュージアム」の一環として実施している事業である。学芸員が小中学校に出向き、実物資料を用いて説明する出前授業で、休館中も実施した。

○「名古屋の古墳博士になろう」
要請なし

○「愛知のまつりとからくり人形」
11 校（31 学級 871 人）

○「合戦における火縄銃」
12 校（30 学級 895 人）

○「東大寺に行くナラ」
6 校（14 学級 366 人）

計 29 校（75 学級 2,132 人）

(2) 社会科学習連携事業

名古屋市立小中学校の社会科研究会教員の協力を得て、館蔵資料を活用した中学生向け社会科学習資料集やリニューアル後の常設展における学校連携について意見交換した。

(3) なごやのうつりかわり体験事業

本事業は、小学校 3 年生社会科の教育課程に合わせ、名古屋がうつりかわる様子を紹介する体験学習室を開室し、体験的に学習できるようにしている。本年度は休館中だが、美術館と連携して体験学習室を開室した。あわせて、学芸員が小学校に出向き、実物資料を用いて説明する出前授業版「なごやのうつりかわり事業」を実施した。

○美術館での実施

団体利用　平日 9 時 30 分～14 時 45 分
期　　間　令和 8 年 1 月 14 日～3 月 6 日
児　　童　6,988 人
引率教員　457 人
計 29 日　7,445 人（122 校）
一般利用　令和 8 年 1 月 17 日～3 月 8 日のうち土日祝日
計 18 日　2,692 人

○出前での実施

期　　間　令和 8 年 2 月 4 日、25 日
児　　童　92 人
教　　員　4 人
計 2 日　96 人（2 校）
学校利用小計　124 校 7,541 人
合　　計　10,233 人

(4) 職場体験・職場訪問の受け入れ

小・中学生、高校生の職場体験・職場訪問の受け入れを行った。仮事務所での実施であったため、実施プログラムの一部を変更して行った。

○職場体験：2 校 19 人
○職場訪問：5 校 18 人
※キャンセル 1 校

(5) 博物館実習生の受け入れ

大学における博物館関係科目専攻者・学芸員資格取得予定者の受け入れを行った。

期間　8 月 18 日～22 日　延 5 日間　6 大学 6 名

また、大学における博物館関係科目の授業の一環として行われる博物館見学を受け入れた。当館

の概要説明、バックヤード見学などを行った。

1 大学　18 名

(6) 団体観覧

リニューアルに伴う休館につき実施なし。

(7) 博学連携事業

○名古屋市立大学

インタープロフェッショナル・ヘルスケア論「多職種連携教育：基礎 地域参加型学習」

期　　間　10 月～12 月

参加学生数　10 名

取組み内容　「博物館に若者を呼び込むには」をテーマに学生が３つのグループに分かれ、調査・研究・発表を行った。

①展示について

②外部設備について

③イベント企画について

3　教育普及活動

体験型のイベントや講座、外部への学芸員派遣などを通じて、多様な教育の機会を提供するとともに、博物館に親しんでもらえるよう各種事業を実施した。

(1) 歴史体験セミナー

一般を対象に、博物館に親しんでもらうために、歴史を楽しみながら学べる体験型プログラムとして実施した。

○歴史体験キット「組紐づくり」 貸出

伝統工芸品である「組紐づくり」が自宅で体験できるキットを一般向けに貸し出した。丸組紐を作る初心者向けの「はじめての組紐」、完成した組紐で飾りを作る「組紐で飾り結びづくり」のプログラム 2 種を同梱する。

期　　間　通年

貸出期間　2 週間

貸出料金　1 キットにつき 500 円（税込）

利用者数　106 件 151 台

○歴史体験キット「夏休みのチャレンジ！くみひもづくり」 貸出

小・中学生を対象として、一般向けに貸し出しているキットにワークシート 2 種(小学生低・中学年向け、小学生高学年・中学生向け)を付けて、貸出を行った。

貸出期間　Ａ：7 月 17 日～31 日、Ｂ：8 月 4 日～18 日、Ｃ：8 月 20 日～9 月 3 日のいずれかの 15 日間

貸出料金　1 キットにつき 500 円（税込）

利用者数　21 件 28 台

○歴史体験セミナー　大人のための「組紐づくり」

組紐の種類・歴史についての簡単な解説の後、平組紐づくりに挑戦するセミナーを開催。

開催日時　8 月 21 日(木)

参加料金　1 名　500 円（税込）

参加者数　18 人

○ワークショップ「組みひも体験」

中村図書館・名古屋市秀吉清正記念館と共催で、中村区民まつりにて平組紐を作るワークショップを実施。

会　　場　中村公園文化プラザ ピロティ

開 催 日　10 月 25 日(土)

参加者数　69 人

(2) はくぶつかん講座

休館のため他の生涯学習施設において連携事業として実施した。

第 1 回	5 月 18 日	名古屋市科学館 特別展「鳥」見学ツアー「カワウとサギのコロニーを見に行こう！昔と今の鳥との共生」 はくぶつかん講座「カワウの糞の活用について」 19 人 学芸員　佐野尚子
第 2 回	7 月 12 日	名古屋市南図書館 「名古屋の祭りと猩々（しょうじょう）」　18 人 学芸員　小西恒典
第 3 回 ～ 9 回	8 月 8 日 ～10 日	名古屋市科学館 「かがくの実験室 花火の科学」　79 人

学芸課長　武藤真

第10回　9月6日　中村文化小劇場
「豊臣秀吉と尾張　天下統一後を中心に」　240人
学芸員　羽柴亜弥

第11回　10月9日　瑞穂文化小劇場
「東大寺大仏と正倉院宝物」　279人
学芸員　伊藤旭人

第12回　11月8日　瑞穂図書館
「名古屋の銅鐸と中根銅鐸」　42人
学芸員　廣瀬正嗣

第13回　12月13日　鶴舞中央図書館
「秀吉さまへの贈り物―贈答礼状からみえる秀吉―」　39人
学芸員　加藤千沙

(3) 派遣依頼等対応

他の研究機関、自治体及び団体等で実施される講演会等について、依頼に基づき当館学芸員を派遣した。

○5月31日　名東図書館教養講座「くみひもでリストバンドをつくろう！」参加17人

○9月21日　公益社団法人名古屋中法人会「第17回名古屋ニコニコランド2025」に、名古屋市博物館サポーターMAROと共同で「江戸時代のあそびにチャレンジ～投扇興～」を出展した。(参加165組)

○10月11日、12日　第46回大須大道町人祭に史料の情報提供を行った。同祭では、205年前の籠細工見世物にちなんだイベントが行われた。

○11月4日、5日　名古屋市教育委員会キャリア教育推進センター「ミライトラベル DAY2025 ミニ学芸員養成講座・考古学編～ナゾのカケラの正体をつきとめよう！～」　延べ約170人

計4件

4　出版物

○「名古屋市博物館だより」（年2回発行）
No.240 A4変形判 6頁 2,000部（無料）
津田卓子「リニューアルレポート　4」
羽柴亜弥「豊臣氏による尾張国支配のはじまり」―天正十八（一五九〇）年九月八日付田中吉政書状を手がかりに―」
廣瀬正嗣「中空耳環―名古屋市博物館所蔵資料より2例の報告―」
No.241 A4変形判 6頁 2,000部（無料）
津田卓子「リニューアルレポート　5」
島村桂子「資料紹介　織部向付」
羽柴亜弥「豊臣秀吉の「大鷹野」と家督相続―天正十九年十二月一日付豊臣秀吉朱印状をもとに―」

○「名古屋市博物館年報」No.48（令和6年度）
博物館公式ウェブサイトに掲載

○「名古屋市博物館研究紀要」第49巻
A4判 48頁 700部 600円（税込）

横尾拓真	「一枚摺『養老山真景』について―江戸時代後期における史蹟顕彰と『真景図』の関わり―」
津田卓子	「資料紹介　西澤栗堂『百富士』写本「冨嶽三十六景」受容の一事例」
伊藤旭人・鳥越俊行	「名古屋市博物館所蔵 金銅六器の蛍光X線分析調査報告」
深谷　淳	「名古屋市廿軒家神明社出土の古墳時代鉄器」

○「年間行事予定」　A4判 40,000枚（無料）

○ 名古屋市博物館資料図版目録12
『高蔵1号墳出土資料の研究』
A4判 94頁 950部 1,700円（税込）

Ⅲ 資　料

1 調　査

(1) 資料情報

本年度に市内外から寄せられた資料に関する情報は、下表のように計 62 件であった。

資料情報件数		件　数
地域別	市　内	37 件
	市　外	22 件
	不　明	3 件
	計	62 件
分野別（重複含）	考　古	2 件
	美術工芸	17 件
	文書典籍	24 件
	民　俗	20 件

(2) 調査研究

ア　秀吉研究の推進

この研究の目的は、全国に多数存在する豊臣秀吉の文書の情報を集積し、編年により翻刻掲載した『豊臣秀吉文書集』を刊行することにある。平成 25 年度に編集委員会を発足し、平成 27 年（2015）1 月に第 1 巻を発刊後、令和 5 年度をもって全 9 巻の刊行を終えた。

令和 6 年度からは、秀吉弟の豊臣秀長、甥の豊臣秀次の発給文書を集成した続編の刊行を令和 8 年度に目指し、編集作業をおこなっている。本年度は計 4 回の編集会議を開催し、滋賀県高島市中江藤樹・たかしまミュージアム・国立公文書館・石川武美記念図書館などで資料調査を行った。

イ　資料図版目録の出版

名古屋市博物館所蔵の資料のうち、まとまりのあるものを資料図版目録として出版しており、本年度は 12 冊目となる『高蔵 1 号墳出土資料の研究』を刊行した。高蔵 1 号墳出土資料（資料番号 110-228・76 点）は、令和元年度に名古屋大学大学院人文学研究科考古学研究室から寄贈されたものであり、昭和 29 年（1954）に同大学文学部史学科考古学研究室が実施した発掘調査に伴う出土資料を中心として構成されている。

今回の図版目録刊行にあたっては、当館学芸課と教育委員会文化財保護課が共同で資料の再整理および再検討を実施し、その成果を収録した。

2 収　集

(1) 資料収集方針

考古・美術工芸・文書典籍・民俗の各分野において基本方針と目標を定め、資料の収集を行った。

ア　考古分野

〔基本方針〕

名古屋を中心とする地域の考古に関する資料

日本考古学上基準となる資料

〔目標〕

○名古屋を中心とする地域の個人コレクションの収集

○各時代・時期に当地域が属した「文化圏」内で出土したことが明らかな資料の収集

○出土地域に関わらず、以下の諸点において、当地域との関連が深いと認められる資料の収集

・資料自体が当地方の生産品であることが明らかな資料

・資料自体が当地方の属した「文化圏」の影響を受けている、あるいは当地方の属した「文化圏」に影響を及ぼしていることが明らかな資料

イ　美術工芸分野

〔基本方針〕

名古屋を中心とする地域の美術工芸に関する資料

日本美術全体の流れの上で基準となる資料

〔目標〕

○名古屋を中心とする地域の画家および俳人の書画の収集

○同上地域の武将の肖像画や合戦図などに関連する資料の収集

○同上地域の武器・武具の収集

○同上地域の寺社で保有する文化財の一括収集

○陶磁器・金工・七宝・漆工芸・染織については、年紀銘、作者銘を有するもの、時代様式を端的に備えるもの等、基準資料たりえるものの収集

○彫刻については、全国レベルでみての重要資料の収集

○著名なコレクションで散逸の恐れがある資料の収集

ウ　文書典籍分野

〔基本方針〕

名古屋を中心とする地域の歴史に関する資料

日本史全体の流れの上で基準となる資料

〔目標〕

○尾張の町方・村方文書など、一括資料の収集（尾張以外の尾張藩領を含む）

○尾張関係の典籍の収集（尾張の出版物・尾張に関する人物の著作など）

○名古屋市街図・地籍図の収集（尾張以外の尾張藩領の図を含み、広域図の場合は優品で価値の高い資料）

○尾張に関する文書・記録、および尾張に関係する人物の文書・記録などの収集

○尾張に所在した歴史的価値が高い資料の収集

○地域にこだわらず、古文書学上、基準的様式を具備する各時代の基本的文書の収集

○地域にこだわらず、書誌学上、重要な典籍類の収集（代表的な出版物・写本など）

○著名なコレクションで散逸の恐れがある資料の収集

エ　民俗分野

〔基本方針〕

名古屋を中心とする地域の民俗に関する資料

日本民俗全体の上で基準となる資料

〔目標〕

○地域的な特色を示す衣・食・住に関する資料の収集

○絞りについては、海外のものも含む重点的な収集

○民俗事象を表す写真・映像・音源などの収集

○名古屋を中心とする地域の災害関係資料の収集

○名古屋を中心とする地域の民俗芸能用具ならびに儀礼・信仰関係用具の収集

○名古屋を中心とする地域の遊戯具・玩具の収集（製作依頼を含む）

○機械化されていない諸職用具の収集（製品見本、製作工程見本の製作依頼を含む）

○近現代の産業資料のうち、時計、バイオリン、地元企業に関連した機械などの収集

○商業に関する資料の収集

○農具・養蚕具・製紙用具・亜炭採掘用具・漁具については館蔵品の補完的収集

(2) 収集資料の概要

本年度は、受贈、調査発見、購入により、148 件 481 点の資料を収集した。これにより収集資料の累計は、25,998 件 291,825 点となった。前年に引き続き、これまで博物館資料としていなかった参考品について、今後も必要と思われるものについては調査発見資料として受け入れ手続きを行った。

ア 考古分野

考古分野では 2 件 2 点の資料を受贈した。

そのうち、梅ヶ坪遺跡出土資料は、遺跡の発見者である松原昭三氏が、遺跡の発見から滅失までの 12 年間独自に表面採集を行い収集した資料である。梅ヶ坪遺跡は、春日井市梅ヶ坪町に所在した旧石器・縄文時代の遺跡であり、昭和 38 年（1963）に松原氏によって発見され、昭和 40 年（1965）には名古屋大学文学部考古学研究室により「プレ縄文」時代の遺跡として認定、新聞報道がなされた。その後、愛知県史や春日井市史をはじめ様々な文献において紹介されたが、正式な調査は行われないまま、昭和 50 年（1975）に滅失した。

松原氏の逝去後、寄贈者が早稲田大学に在籍した縁により、同大学考古学研究室との共同調査・整理がなされ、令和 5 年（2023）に報告書が刊行された。資料は報告書掲載の石器（有舌尖頭器、尖頭器、掻器、ナイフ形石器、石鏃など）・剥片 4,933 点を中心に、未掲載の他時代資料も含む広範な内容となっている。

イ 美術工芸分野

美術工芸分野では 9 件 174 点の資料を受贈、1 件 2 点の資料を購入した。

「安藤七宝店カタログ」は、安藤七宝店が作成した製品カタログである。出版年（作成年）は不明であるが、冒頭の企業紹介に、宮内省御用達を承った記述があるので、明治 33 年（1900）以降の制作であることが理解できる。本カタログには、当館の所蔵品である「百華文耳付七宝大壺」（436-6）が掲載されており、本資料の伝来を考えるうえで重要な資料である。

「墨梅図・鶏図小襖」は、一面に金地に墨梅、もう一面に鶏の親子を描いた 4 枚の小襖である。書院

の天袋等に使用した建具と思われるが、現状は外して保管されていた。合わせ縁が両側に付いており、両面の使用を意図した仕様と考えられる。筆者の張月樵は、彦根出身の人物で、京都に出て修行後、名古屋に拠点を移し、城下および周辺地域で活躍した。京都の流行であった四条派の画風を身に付け、当地で同様式を広めた画家である。奇抜な意匠でも知られており、本襖においても細長い画面を活かした墨梅図にその個性を窺うことができる。月樵作品は既に多くの所蔵品・受託品があるが、小襖は存在せず、内容も充実していることから受贈に至った。墨梅図については痛みが激しく、展示に当たっては修復が必要であるが、展覧会等で活用が期待される作例である。

「狂言絵茶碗」は東雲焼の筒形茶碗で、胴部には狂言絵が染付で描かれる。絵には扇と傘が登場することから「末広」の演目の題材と思われる。箱書きから大正 15 年（1926）、東雲焼の窯がある名古屋市古渡に近い住吉神社（現熱田区新尾頭）の本殿改築に際して制作された記念品であることが分かる。

また、購入した「尾濃震災絵巻」は、明治 24 年（1891）に発生した濃尾震災による被災状況や避難生活、救援活動の様子について、詞書を交えて描いた絵巻である。実体験に基づいて生々しく描かれる点が大きな特徴である。作者の佐藤静渓（1852～1909）は、名古屋で酒造業を営んだ笹屋理助で、松吉樵渓や立松義寅に師事して画家としても活動した。

ウ 文書典籍分野

文書典籍分野では、89 件 204 点の資料を受贈、1 件 5 点の資料を購入した。

「鳴海小作争議関係資料」は、大正時代に愛知郡鳴海町で発生した小作争議に関係する資料群である。地主側の立場で争議に関係した人物のもとに残された資料であり、争議の実態を伝える貴重な資料である。

「海部俊樹氏関係資料」は、名古屋市出身者として唯一の内閣総理大臣経験者である政治家、海部俊樹氏に関係する資料群である。内容は、総理大臣就任時の辞令、国内外で授与された勲章類、首相在任時の行程表や官邸公式写真などを含む。当地域出身の著名政治家に関する資料であるとともに、現代史を物語る資料としても貴重である。

「吉川庄七旧蔵俳諧関係資料」は、明治期に名古屋市橘町で活動した俳人、吉川庄七が収集した資料である。尾張の俳人の作品が大半を占め、横井也有の作品が多数含まれる。なかでも也有が松平君山に宛てた書状は貴重である。庄七自身の作品や書簡類も含まれ、明治期の名古屋における俳諧文化の広がりをうかがうこともできる。

また、「尾張名所図会附録」を購入した。尾張各地の名所を挿絵入りで紹介した地誌「尾張名所図会」の補遺としてまとめられ、版下として製作されたもので、出版に至らなかったために残された貴重な資料である。

エ 民俗分野

民俗分野では 46 件 94 点を受贈した。

令和 7 年度は民俗分野の資料のうち、生産関係の資料を中心に受贈した。

焼印製造に関する資料として、焼印製造業清龍堂で製造された焼印、焼印譜を受贈した。清龍堂は明治 16 年(1883)に、初代・小兵衛（こひょうえ）が岡谷惣助の勧めによって創業したといい、当初は中区中ノ町３丁目（現・中区栄１丁目）の自宅に工場を構えていた。

印刷業に関する資料として、愛明社に関する資料（印半纏、帳簿、愛明社看板）を受贈した。愛明社は明治 45 年（1912）愛明社帳簿店として中区東陽町で開業した企業であり、開業当初は帳簿を中心とする石版・活版印刷業、戦後には金融機関の通帳や出資証券、帳簿などを取り扱った。

絞り台、板締め絞り用板、絞り工程見本、絞り反物などの絞り関係資料は、調査発見資料とした。工程見本は新たに製作することが難しく貴重であり、リニューアル改修後も展示や調査研究用の資料として活用していく予定である。

(3) 「よみがえれ文化財」事業

当館が所蔵する資料の中には、劣化などのため、そのままでは展示、活用できない資料がある。そうした資料を後世に伝え、活用していくための修復などを目的として基金をつくり、市民の寄附を募り、

事業を行った。

○対象とする主な事業

・博物館資料（写真資料等）のデジタル化
・博物館資料（金属等）の保存処理
・博物館資料（絵画・文書等）の修復
・博物館資料（刀剣等）の研ぎ
・博物館資料の展示具の製作

上記のほか、資料の修復・保存・活用などを目的とする。

○令和 7 年度に実施した事業

「東照宮祭礼図巻」の修復

本修復は、令和 7～8 年度の 2 か年事業で実施するもの。令和 7 年度は、状態調査から表装解体、剥落止め、汚れの除去、旧肌裏紙の除去、欠損部補修、肌裏打ちまでの工程を実施した。次年度は、増裏打ち、折れ伏せ、補彩、総裏打ち等の工程を経て、仕上げる予定である。

○令和 7 年度寄附実績

個人	5 名	2,656,000 円
団体	0 件	0 円
計	5 件	2,656,000 円

○寄附者（公開に同意の方のみ、受付順、敬称略）

小寺敏崇、土居峻

【令和 7 年度名古屋市博物館資料収集状況】

	令和 7.4.1 ～ 令和 8.3.31						総合計（令和 8.3.31 現在）					
	受　贈		購　入		計		受　贈		購　入		計	
	件	点	件	点	件	点	件	点	件	点	件	点
0　総　集	－	－	－	－	－	－	58	126	156	206	214	332
1　考　古	2	2	－	－	2	2	3,009	123,850	283	1,717	3,292	125,567
2　絵　画 3　彫　刻 4　工　芸	9	174	1	2	10	176	2,688	14,912	884	1,322	3,572	16,234
5　文　献	89	204	1	5	90	209	7,510	81,224	2,067	18,298	9,577	99,522
6　生　活 7　生　産 8　民　族	46*	94*	－	－	46	94	9,043	48,825	270	1,216	9,313	50,041
9　自　然	－	－	－	－	－	－	30	129	－	－	30	129
計	146	474	2	7	148	481	22,338	269,066	3,660	22,759	25,998	291,825

＊ 調査発見資料を含む。

3　特 別 利 用

	熟覧	模写	模造	拓本	原板使用			撮　影			計
					(1)	(2)	小 計	(1)	(2)	小 計	
利用申請件数	37 件	0 件	2 件	0 件	77 件	12 件	89 件	6 件	0 件	6 件	134 件
資料件点数	160 件 596 点	0 件 0 点	2 件 2 点	0 件 0 点	175 件 191 点	103 件 123 点	278 件 314 点	14 件 24 点	0 件 0 点	14 件 24 点	454 件 936 点

(1)出版物、テレビ放送などへの掲載(使用)目的　　(2)その他の場合

4　資料の貸出

貸出期間	貸出先（会場）	貸出目的（展覧会名・会期）	おもな貸出資料
令和5年10月31日 ～令和9年10月(予定)	陸前高田市立博物館	友好館提携事業の一環として 令和5年11月3日 ～令和9年10月（予定）	考える人 1件1点
4月1日 ～令和8年3月31日	名古屋市見晴台考古資料館	常設展 4月1日～令和8年3月31日	銅鐸形土製品（複製） 1件1点
4月1日 ～令和8年3月31日	体感！しだみ古墳群ミュージアム	常設展 4月1日～令和8年3月31日	白鳥第1号墳出土資料 はじめ7件14点
4月1日 ～令和8年3月31日	美濃加茂市民ミュージアム	常設展 4月1日～令和8年3月31日	二ツ塚遺跡出土資料のうち石匙 はじめ11件43点
6月17日 ～9月30日	安城市歴史博物館	特別展「空襲に備えよ―総力戦下の家庭防空―」 7月19日～8月31日	B29空襲日誌 はじめ6件6点
8月18日 ～11月28日	大分県立歴史博物館	特別展「豊後国行平―「祈り」の刀剣―」 9月19日～11月3日	太刀 銘「行平作」 1件1点
8月20日 ～11月30日	春日井市道風記念館	特別展「刻された古代日本の書」 9月5日～10月19日	金井沢碑拓本 1件1点
9月1日 ～12月26日	体感！しだみ古墳群ミュージアム	秋の企画展示「えっ？！蓄えられない貯蔵具」 9月17日～12月14日	円窓付土器 はじめ2件2点
9月20日 ～12月10日	鳥取県立美術館	特別展「THE 花鳥画―日本美術といきものたち―」 10月11日～11月24日	若竹鶺鴒図屏風 はじめ5件5点
9月30日 ～12月17日	松江歴史館	特別展「慶長の城―松江城築城とその時代―」 10月10日～11月9日	築城図屏風 1件1点
10月14日 ～12月18日	東浦町郷土資料館	冬の企画展「かかねば 記憶に残る日常と出来事」 10月18日～12月14日	諸山往覆日記并日鑑 はじめ2件2点
10月28日 ～令和8年2月6日	安城市歴史博物館	特別展「白山信仰と三河三白山」 11月22日～令和8年1月18日	松平家康起請文 はじめ3件3点
11月26日 ～令和8年3月6日	かみつけの里博物館	特別展「はにわ馬―古墳時代、最先端の乗り物をどう造形したのか。―」 12月6日～令和8年2月23日	馬形埴輪 付 人物埴輪 1件2点
11月1日 ～令和8年1月31日	神奈川県立金沢文庫	特別展「金沢文庫本―流離う本の物語―」 11月14日～令和8年1月18日	徳川家康画像 1件1点

11 月 24 日 ～令和 9 年 2 月 12 日	愛知県陶磁美術館 兵庫陶芸美術館 山口県立萩美術館 ・浦上記念館 東京富士美術館	特別展「This is SUEKI―古代のカタチ、無限大！―」 12 月 13 日～令和 8 年 12 月 27 日 (4 館巡回)	蓋付短頸壺 はじめ 3 件 3 点
令和 8 年 1 月 21 日 ～3 月 6 日	あま市七宝焼アートヴィレッジ	冬季企画展「シン・林小傳治」 令和 8 年 1 月 25 日～3 月 1 日	百花文七宝大皿下絵 はじめ 3 件 3 点
令和 8 年 2 月 2 日 ～4 月 21 日	名古屋市教育委員会 事務局文化財保護課	おおぐるわ縄文ミュージアム 展示公開準備のため	土製品 はじめ 2 件 6 点
令和 8 年 3 月 25 日 ～7 月 21 日	静岡県立美術館	開館 40 周年記念展「静岡県立美術館をひらく　7 つの扉」 令和 8 年 4 月 25 日～6 月 21 日	新卑姑射文庫 初二編 三編 はじめ 3 件 4 点
合計	貸出先総件数 18 件		貸出資料総件点数 54 件 99 点

※分館での展示は除く

5　収集資料目録

(1) 受贈資料一覧（分類順）

分類	資料名	点数	時代
110	大塚遺跡出土資料	一括	縄文～中世
120	梅ヶ坪遺跡出土資料	一括	縄文など
238	墨梅図・鶏図小襖	4 枚	江戸時代後期
246	鷺図并句	1 幅	江戸時代中期
246	鮎図并句	1 幅	江戸時代中期
246	杣図并句	1 幅	江戸時代中期
246	鍬図并句	1 幅	江戸時代中期
246	黒塚図并句	1 幅	江戸時代中期
418	狂言絵茶碗	1 点	大正
476	鏡	163 点	江戸時代後期
491	紺糸威二枚胴具足	1 領	江戸時代
504	城東耕地整理組合関係資料	一括	明治／大正／昭和前期
504	鳴海小作争議関係資料	一括	明治～昭和後期
504	春日井郡下中切村神野家資料	一括	明治～昭和
505	海部俊樹氏関係資料	一括	昭和後期～平成
516	羽柴秀吉条々	1 幅	安土時代
525	春日井郡矢田村御触書写帳	1 冊	江戸時代中期～後期
525	春日井郡矢田村万物覚帳面	1 冊	江戸時代中期～後期
525	春日井郡中切村乗圓寺宗門改帳案文	1 冊	江戸時代後期
560	吉川庄七旧蔵俳諧関係資料	一括	江戸時代後期～昭和前期
565	伝木下長嘯子和歌短冊	1 点	江戸時代前期
572	名古屋明細全図	1 枚	明治
572	名古屋熱田実測図	1 枚	明治
572	熱田編入名古屋市新地図	1 枚	明治
574	尾張国参河国新図	1 枚	明治
576	岐阜市街新全図	1 枚	明治
576	文久改正伊勢国細見之図	1 枚	江戸時代後期
576	伊勢大神宮御絵図	1 枚	江戸時代
593	写真アルバム台紙	5 枚	昭和後期
593	本宮町嫁獅子写真	3 枚	昭和後期
593	集団体操	1 枚	昭和後期
595	臨時名古屋第二陸軍病院	2 枚	明治～昭和

595	陸軍特別大演習	3枚	明治～昭和
595	（三月十日）陸軍記念日聯合閲兵大分列式	4枚	明治～昭和
595	大正二年十一月陸軍特別大演習実写	4枚	明治～昭和
595	於名古屋鶴舞公園ボーイ、スカウト、ジャンボリー	8枚	明治～昭和
595	西春日井郡青年会	2枚	明治～昭和
595	愛知女師附小泅水団	6枚	明治～昭和
595	愛電写真班	1枚	明治～昭和
595	御即位大礼紀念	1枚	明治～昭和
595	御大典奉祝	3枚	明治～昭和
595	世界大戦々利元独潜水艦	3枚	明治～昭和
595	陸軍特別大演習	1枚	明治～昭和
595	関東駐屯軍激戦の跡に戦死せる戦友の英霊を弔ふ	1枚	明治～昭和
595	市街戦	1枚	明治～昭和
595	「皇軍先発隊済南到着」「同装甲自動車」	1枚	明治～昭和
595	名古屋港	1枚	明治～昭和
595	露営の歌	1枚	明治～昭和
595	守を棄てゝ	1枚	明治～昭和
595	万世橋駅ノ惨状	1枚	明治～昭和
595	「済南邦人家屋掠奪の跡」「足袋洗足のまゝ避難しつゝある邦人」	1枚	明治～昭和
595	惨虐無道「済南に於て虐殺せられたる同胞の死体の一部」「同埋没しありしもの」	1枚	明治～昭和
595	十一屋	3枚	明治～昭和
595	日本八景木曽川(日本ライン)	3枚	明治～昭和
595	日本ライン	9枚	明治～昭和
595	名古屋	1枚	明治～昭和
595	名古屋八景	7枚	明治～昭和
595	明治初年晩秋明治天皇陛下熱田八丁畷に於て御覧稷の際我家製御幸饅頭恩賜の旧跡	1枚	明治～昭和
595	名古屋市立盲唖学校	2枚	明治～昭和
595	陪審庁舎	1枚	明治～昭和
595	東京中央停車場/京都七条停車と名古屋離宮	2枚	明治～昭和
595	交通文化博	4枚	明治～昭和
595	陪審法廷	1枚	明治～昭和
595	名古屋市公会堂	3枚	明治～昭和
595	尾陽神社	2枚	明治～昭和
595	（尾張国府宮）	5枚	明治～昭和
595	（尾張）津島神社大祭〔朝祭〕	1枚	明治～昭和
595	瀬戸電気鉄道	2枚	明治～昭和
595	瀬戸市全景	1枚	明治～昭和
595	豊川名勝	4枚	明治～昭和
595	入鹿名勝	7枚	明治～昭和
595	定光寺	8枚	明治～昭和
595	野間大坊	7枚	明治～昭和
595	三河大浜	7枚	明治～昭和
595	三河三谷	5枚	明治～昭和
595	三河新須磨	1枚	明治～昭和
595	三河大浜(弁天島)	1枚	明治～昭和
595	古見風景(海岸汐干狩)	1枚	明治～昭和
595	尾張新舞子風景	4枚	明治～昭和
595	南知多内海	2枚	明治～昭和
595	上海名所（花園橋）	1枚	明治～昭和
595	青島名所	9枚	明治～昭和
595	ポナペ島	9枚	明治～昭和
595	(神社)	1枚	明治～昭和
597	安藤七宝店製品カタログ	1綴	近代
598	鯱バスチラシ	1枚	昭和後期
和あ	阿津免手本	1冊	江戸時代後期
和え	絵本豊臣一代記　初編	1冊	江戸時代後期

和お	教のもと	1冊	明治
和お	御手本	1冊	江戸時代後期
和お	御手本	1冊	江戸時代後期
和お	桶狭間軍記　上中下	1冊	江戸時代後期
和し	消息往来	1冊	江戸時代後期
和た	太閤記　焼香之巻	1冊	江戸時代後期
和て	庭訓往来	1冊	江戸時代後期
和ほ	『豊太閤御葬式図』断簡	1冊	明治
和み	都往来	1冊	江戸時代後期
和不	（手習本）	1冊	江戸時代後期
和不	（手習本断簡）	1冊	江戸時代後期
洋て	鉄道旅行案内	1冊	大正
619	電気アイロン	1点	昭和後期
619	こて	1点	昭和後期
619	万十	2点	昭和後期
636	蝿帳	1点	昭和後期
645	戸部の蛙	6点	大正～昭和前期
645	面子	1括	昭和後期
646	第5回国民体育大会参加記念記章	1点	昭和後期
651	名古屋市田代尋常高等小学校卒業記念写真帖	1冊	昭和前期
651	鉛筆	3本	昭和後期
683	成人式アルバム	1冊	昭和後期
693	血液型票	1枚	昭和後期
693	伊勢湾台風　南・港区被災状況	3枚	昭和後期
695	日章旗	1点	昭和前期
695	健康保険被保険者証	1部	昭和前期
697	聖諭	1冊	昭和前期
697	罹災者用必需品個人給付票	12枚	昭和前期
697	陸軍大臣感謝状	3枚	昭和前期
697	名古屋師団司令部恤兵金領収証書	1枚	昭和前期
697	名古屋師団司令部国防献金領収証書	1枚	昭和前期
697	千種警察署国防献金・陸軍恤兵金領収証	1枚	昭和前期
697	朝日新聞社軍用機献納資金領収書	1枚	昭和前期
701	印半纏	1点	明治～昭和前期
705	世界デザイン博覧会関係資料	1括	平成
757	絞り台	1台	昭和後期
757	板締め絞り用板	1組	昭和後期～平成
757	絞り工程見本	2枚	平成
757	絞り工程見本	6反	平成
757	絞り反物「斜め段に麻の葉模様反物」	1反	平成
757	絞り浴衣「花模様浴衣」	1領	平成
757	絞り工程見本　完成品	1枚	平成
757	絞り工程見本　絵刷りした布	一括	平成
762	大工道具	一括	昭和
762	大工道具	4点	昭和後期
762	鞘製造用具	一括	昭和
766	焼印	一括	昭和後期～平成
766	焼印譜（押留）	一括	昭和後期～平成
771	帳簿	4冊	昭和後期
776	愛明社看板	1点	昭和
782	自動車運転免許証	2点	昭和
783	駕籠	1点	江戸時代
789	名古屋逓信局聴取無線電話施設許可書	1枚	昭和前期
791	尾張藩藩札（尾張藩米札）	1枚	江戸時代後期
796	大日本帝国政府支那事変行賞賜金国庫債券	2枚	昭和前期
796	割増金附勧業債券	1枚	大正
796	大東亜戦争割引国庫債券	1枚	昭和前期
799	衣料切符	12枚	昭和前期

(2) 購入資料一覧

分類	資　料　名	点数	時　　代
251	尾濃震災絵巻	2 巻	明治
552	尾張名所図会附録	5 冊	江戸時代後期

※基金による購入資料は、基金動産から市備品に移管したときに計上する。

6　指定・認定文化財一覧（館蔵資料）

【国指定重要文化財】

	種別	資料名	数量	時代など
1	絵	秋草鶉図屏風	1 双	江戸時代
2	工芸	魚波文瓶子	1 口	鎌倉時代　瀬戸灰釉
3	書	三宝絵	1 帖	平安時代　源為憲撰　保安元年(1120)書写奥書
4	工芸	太刀　銘「国泰」	1 口	鎌倉時代　肥後国延寿派国泰作
5	工芸	太刀　銘「行平作」	1 口	鎌倉時代　豊後国行平作
6	工芸	太刀　銘「雲生」	1 口	鎌倉時代　備前国宇甘派雲生作
7	工芸	黒楽茶碗「時雨」	1 口	江戸時代　本阿弥光悦作
8	書	豊臣家文書	67 点	桃山時代～江戸時代初期

【国認定重要美術品】

	種別	資料名	数量	時代など
1	工芸	袈裟襷文銅鐸	1 基	弥生時代　伝滋賀県出土
2	工芸	三角縁神獣鏡	1 面	古墳時代前期　奈良県都祁村白石光伝寺裏山古墳出土
3	書	広義門院所領処分状	1 幅	南北朝時代　貞和 5 年(1349)9 月 15 日付　光厳上皇筆
4	工芸	阿弥陀三尊懸仏	1 面	室町時代
5	絵	畳泉密竹図	1 幅	江戸時代後期　山本梅逸筆
6	書	千載和歌集断簡	1 幅	平安時代後期　日野切
7	考古	瓦製光背片	1 点	平安時代後期　三重県伊勢市小町経塚出土
8	工芸	太刀　銘「備前国住雲次」	1 口	鎌倉時代　備前国宇甘派雲次作
9	工芸	太刀　銘「景安」	1 口	鎌倉時代　備前国景安作
10	工芸	太刀　折返銘「吉綱」	1 口	鎌倉時代　備前国吉綱作
11	工芸	刀　無銘	1 口	鎌倉時代　伝包永
12	工芸	刀　無銘	1 口	南北朝時代　伝左
13	工芸	壺形土器　蓋有	2 点	弥生時代前期　名古屋市北区西志賀町遺跡出土
14	工芸	鳥形鈕蓋付高脚坩	1 口	古墳時代後期　伝名古屋市瑞穂区師長町出土
15	書	豊臣秀吉書状	1 幅	桃山時代　おとら宛

【愛知県指定文化財】

	種別	資料名	数量	時代など
1	工芸	魚波文四耳壺	1 口	鎌倉時代後期　瀬戸灰釉　岐阜県出土
2	絵	四季花鳥図屏風	1 双	江戸時代後期　山本梅逸筆

3	考古	短甲	1 領	古墳時代後期　伝岡崎市出土　25 点付属
4	考古	三角縁神獣鏡・六神鏡	2 面	古墳時代前期　東海市兜山古墳出土
5	考古	壺	1 口	弥生時代中期　岩倉市大地遺跡出土
6	考古	壺	1 口	弥生時代前期　丹羽郡大口町西浦遺跡出土
7	絵	相応寺旧蔵襖絵	12 面	江戸時代初期
8	絵	築城図屏風	1 隻	安土桃山時代
9	絵	楽々園四季真景図巻	1 巻	江戸時代後期　宋紫岡筆
10	絵	山水図押絵貼屏風	1 双	江戸時代後期　中林竹洞筆
11	歴史	尾張藩領産物帳	20 冊	江戸時代中期
12	工芸	三尊来迎繍仏	1 幅	南北朝時代　弘浄寺伝来

【名古屋市指定文化財】

	種別	資料名	数量	時代など
1	有形民俗文化財	荒子西の畑屋敷馬道具	1 式	江戸時代後期～昭和前期
2	有形民俗文化財	荒子西屋敷馬標及馬道具	1 式	明治～昭和前期
3	歴史	横井也有関係資料	128 点	江戸時代
4	工芸	裁断橋擬宝珠	4 基	江戸時代前期
5	考古	大須二子山古墳出土品	16 点	古墳時代
6	有形民俗文化財	高橋家伝来医薬器具	一括	江戸時代中期～末期
7	絵	徳川宗春戯画賛	1 幅	江戸時代中期
8	絵	伊勢参宮図屏風	1 隻	江戸時代前期
9	歴史	酒井家文書	58 点	室町時代後期～江戸時代中期

7　指定・認定文化財一覧（受託資料）

【国宝】

	種別	資料名	数量	時代など
1	書	古事記	3 帖	南北朝時代　宝生院所蔵
2	書	漢書食貨志第四	1 巻	奈良時代　宝生院所蔵
3	書	瑚玉集	2 巻	奈良時代　宝生院所蔵

【国指定重要文化財】

	種別	資料名	数量	時代など
1	絵	過去現在絵因果経	1 巻	平安時代　聖徳寺所蔵
2	書	七寺一切経	100 帖	平安時代　七寺所蔵
		唐櫃	1 合	
3	絵	騎馬武者像	1 幅	室町時代　地蔵院所蔵
4	書	無住道暁筆文書	3 幅	鎌倉時代　六祖偈・置文・夢想記　長母寺所蔵
5	絵	四季山水図屏風	1 双	室町時代　真宗大谷派名古屋別院所蔵
6	書	樵隠悟逸墨蹟	1 幅	中国元時代　友山士思宛
7	書	寸松庵色紙	3 点	平安時代

8	考古	袈裟襷文銅鐸	1基	弥生時代　福井県坂井市春江町井向出土
9	絵	千手観音二十八部衆像	1幅	鎌倉時代　護国院所蔵
10	絵	聖宝像	1幅	南北朝時代　林昌院所蔵
11	工芸	短刀　銘了戒	1口	鎌倉時代　了戒作
12	絵	二河白道図	1幅	鎌倉時代　蓮光寺所蔵
13	彫刻	地蔵菩薩立像　像内納入品	一括	鎌倉時代　西光寺所蔵　（年度途中で解除）
14	彫刻	愛染明王坐像(像内に合子入愛染明王坐像を納める)	1躯	鎌倉時代　甚目寺所蔵

【国認定重要美術品】

	種別	資料名	数量	時代など
1	工芸	細形銅剣	1口	弥生時代　名古屋市守山区上志段味上島出土
2	工芸	七鈴鏡	1面	古墳時代後期　名古屋市守山区羽根古墳出土
3	工芸	経塚関係資料	8点	平安時代後期　大御堂寺所蔵
4	工芸	太刀　無銘　附拵	1口	伝来国光
5	工芸	インス茶碗	1口	江戸時代前期
6	工芸	魚形土器	1点	弥生時代後期　名古屋市南区桜田貝塚出土　現名古屋市指定文化財

【愛知県指定文化財】

	種別	資料名	数量	時代など
1	絵	織田又六画像	1幅	安土桃山時代　善光寺別院願王寺所蔵
2	考古	壺	1口	弥生時代　北名古屋市伝馬塚出土
3	絵	花鳥図	双幅	中国画　明眼院所蔵
4	絵	花鳥図	1幅	中国画　明眼院所蔵
5	絵	風神雷神図	双幅	江戸時代　狩野常信筆　明眼院所蔵
6	絵	円窓山水図屏風	1隻	江戸時代　明眼院所蔵
7	工芸	糸枠蒔絵茶箱	1合	江戸時代　明眼院所蔵
8	工芸	茶壺	1口	中国製　14～16世紀　明眼院所蔵
9	工芸	金剛鈴杵	1口	明眼院所蔵
10	工芸	瀬戸鉄釉狛犬	1対	室町時代　伊勝八幡宮所蔵
11	絵	弁財天像	1幅	鎌倉時代　乾坤院所蔵
12	絵	諸尊集会図	1幅	鎌倉時代　乾坤院所蔵
13	書	正法眼蔵	15冊	室町時代　乾坤院所蔵
14	絵	田中訥言画蹟	3点	江戸時代後期　釈迦院所蔵　郭公の図他
15	書	『因明三十三過記』紙背文書	24通	鎌倉時代　宝生院所蔵
16	絵	円光大師画像	1幅	南北朝時代　祐福寺所蔵
17	絵	遣迎二尊画像	1幅	南北朝時代　祐福寺所蔵
18	工芸	古萩茶碗	1合	江戸時代　明眼院所蔵
19	彫刻	如来形立像	1躯	奈良時代　祐福寺所蔵
20	書	石山切	1幅	平安時代　貫之集下断簡
21	絵	渡辺崋山手録	3冊	江戸時代後期　渡辺崋山筆

22	工芸	刺繍如意輪観音像	1幅	南北朝時代　観音寺(荒子観音)所蔵

【名古屋市指定文化財】

	種別	資料名	数量	時代など
1	工芸	梵鐘	1口	江戸時代前期　水野太郎左衛門鋳造　性高院所蔵
2	絵	地蔵菩薩画像	1幅	南北朝時代　地蔵寺所蔵
3	工芸	瀬戸鉄釉狛犬	1個	室町時代　伊勝八幡宮所蔵
4	工芸	魚形土器	1点	弥生時代後期　名古屋市南区桜田貝塚出土
5	絵	玉照姫・藤原兼平中将画像	2幅	江戸時代前期　泉増院所蔵

【他市町村指定文化財】

	種別	資料名	数量	時代など
1	愛西市指定文化財	太刀　銘「従備前尾州来兼光…」	1口	江戸時代　安政3年(1856)　鵜多須区所蔵
2	清須市指定文化財	泰亨車山車関係資料	140点	清須市西枇杷島町東六軒町町内会所蔵
3	東郷町指定文化財	書留帳	3冊	江戸時代　祐福寺所蔵
4	東郷町指定文化財	祐福寺縁起	2巻	江戸時代　祐福寺所蔵
5	東郷町指定文化財	帝鑑の図	1隻	江戸時代　祐福寺所蔵
6	東郷町指定文化財	雲版	1口	室町時代　正長2年(1429)　祐福寺所蔵
7	清須市指定文化財	西枇杷島問屋町頼朝車関係資料	7点	問屋町町内会所蔵
8	東郷町指定文化財	阿弥陀三尊来迎図	3幅	南北朝時代　祐福寺所蔵 小三尊
9	東郷町指定文化財	当麻曼荼羅	1幅	南北朝時代　祐福寺所蔵
10	東郷町指定文化財	不動明王像	1幅	室町時代　祐福寺所蔵
11	大治町指定文化財	小堀遠州書状	1幅	江戸時代　明眼院所蔵
12	大治町指定文化財	尾州海東郡馬嶋村薬師領御縄打帳　写	1綴	江戸時代　慶長13年(1608)成立　明眼院所蔵

※館蔵・受託資料ともリニューアル改修に先立ち、別施設へ退避又は所蔵者に返還中の資料を含む。

8　名古屋市博物館収蔵品データベース

【名古屋市博物館収蔵品データベース登録累計件数】

データベースの種類	資料件数		画像件数	
	登録件数	公開件数	登録件数	公開件数
名古屋市博物館館蔵品	113,877	98,969	227,400	38,369
名古屋市博物館寄託品	5,220	－	6,666	－
秀吉清正記念館館蔵品	411	390	1,289	14
合計	119,508	99,359	235,355	38,383

※名古屋市博物館寄託品のデータベースは公開していない。

Ⅳ　管理・運営

1　博物館の魅力向上

(1) 事業の目的、効果

当館は開館後 45 年以上経過し、施設の機能更新の時期を迎えていることから、こうした機会を捉え、時代に即した名古屋市博物館に生まれ変わり、市民や来訪者により親しまれる名古屋市博物館となるための魅力向上に取り組んでいるところである。令和７年度は「名古屋市博物館の魅力向上基本計画」に基づき博物館リニューアル改修その他工事等を行った。

(2) 事業の経過

令和３年度
- 「名古屋市博物館の魅力向上基本計画」策定

令和４年度
- 展示・収蔵環境等の基本設計
- 博物館リニューアル改修の基本設計
- 仮収蔵施設の建設
- 収蔵資料等の梱包・輸送

令和５年度
- 展示・収蔵環境等の実施設計
- 博物館リニューアル改修の実施設計
- 仮収蔵施設の建設
- 収蔵資料等の梱包・輸送

令和６年度
- 博物館耐震改修その他工事
- 展示・収蔵環境等整備工事

令和７年度
- 博物館リニューアル改修その他工事
- 展示・収蔵環境等整備工事

(3)「名古屋城下お調べ帳」の構築

江戸時代の名古屋に関する歴史資料をデジタル化し、インターネット上で誰もが検索・閲覧できるウェブサイト「名古屋城下お調べ帳」を構築した。本ウェブサイトでは、「城下町の地図を調べる」「名古屋の武士を調べる」「寺院や神社を調べる」の、3 つのデータベースを利用できる。

「城下町の地図を調べる」は、デジタル化した江戸時代の名古屋城下図を現代の地図（Google マップ）と重ね合わせて表示し、地図上の文字情報を検索できるデジタルマップである。「名古屋の武士を調べる」は、5 万 5 千件を超える尾張藩士の履歴情報を横断検索できるデータベースである。「寺院や神社を調べる」は、1,200 件を超える名古屋周辺の寺社について、関連する江戸時代の地誌の記述などを検索できるデータベースである。

なお、本ウェブサイトは、アプリケーションのサポート終了に伴い販売停止していた DVD ソフト『名古屋城下お調べ帳』に収録されていた主要なデータベースを再編集し、新たな機能を加えて製作したものである。

2　みんなの博物館応援基金

当館及び分館において開催する事業の充実や設備・備品更新をすることで施設の魅力をアピールするため、市民の寄附を募った。

(1) 令和７年度の活用実績

公用車のリース、温湿度計の購入（蓬左文庫）

(2) みんなの博物館応援事業寄附金

○令和７年度寄附実績

個人	5 名	2,720,000 円
団体	1 件	200,000 円
計	6 件	2,920,000 円

○寄附者(受付順、敬称略)

飯田悠紀子、飯野弘明、加藤景之、小寺敏崇、美術書出版株式会社芸艸堂、堀江倫孝

分　　館

Ⅰ 名古屋市蓬左文庫

1 閲　　覧

尾張徳川家の旧蔵書を核に和漢の優れた古典籍、古地図、絵図などを所蔵する公開文庫として市民・研究者の閲覧に供した。

閲覧日数　297 日
閲覧室総利用者数　6,169 人
閲覧冊数　4,934 冊
レファレンス　305 件
（窓口 133 件　電話 136 件　文書 36 件）

2 展　　示

開館 90 年の記念の年にあたり、徳川美術館と連携した展示を行った。

(1) 特別展

観覧料　一　般　1,600 円　　高大生　800 円
小中生　　500 円
徳川美術館との共通料金

ア 夏季特別展「徳川美術館・蓬左文庫開館 90 周年記念 時をかける名刀」

会　　期　6 月 14 日～9 月 7 日
（開室日数 75 日）
会　　場　蓬左文庫展示室、徳川美術館本館
主　　催　名古屋市蓬左文庫、徳川美術館、中日新聞社、日本経済新聞社
特別協力　足利市・足利市民文化財団
観覧者数　111,580 人
展示意図　徳川美術館の所蔵刀剣・刀装を軸として、歴史に名を馳せた武将や大名ら由緒の品々を展示し、歴史的背景の面白さと、作品そのものの美しさの両側面から、刀剣の奥深い魅力を紹介した。
展示件数　137 件
印 刷 物　ポスターB2 判、チラシ A4 判、図録（徳川美術館制作）

イ 秋季特別展「徳川美術館・蓬左文庫開館 90 周年記念 尾張徳川家 名品のすべて」

会　　期　9 月 13 日～11 月 9 日
（開室日数 50 日）
会　　場　蓬左文庫展示室、徳川美術館本館
主　　催　名古屋市蓬左文庫、徳川美術館、中日新聞社、NHK 名古屋放送局
観覧者数　39,183 人
展示意図　昭和 10 年（1935）開館した徳川美術館と蓬左文庫。両館の名品と、90 年の歩みを物語る関連資料を通して、徳川美術館と蓬左文庫の全貌を紹介した。
展示件数　309 件
印 刷 物　ポスターB2 判、チラシ A4 判

(2) 企画展

観覧料　一　般　400 円（1,600 円）
（ウ 12 月 9 日～12 月 14 日及びエは 1,400 円）
高大生　300 円　（800 円）
小中生　200 円　（500 円）
（ ）は徳川美術館との共通料金

ア「江戸絵画に新風が吹く」

会　　期　2 月 1 日～4 月 2 日
（開室日数 4 月 1 日～4 月 2 日 2 日）
主　　催　名古屋市蓬左文庫、徳川美術館
観覧者数　1,381 人（4 月 1 日～2 日）
32,133 人（通期）
展示意図　江戸時代後半の絵画史、とりわけ名古屋地域でも顕著な新潮流となった、「長崎派」「南画」「復古やまと絵派」の作品を紹介した。
展示件数　48 件
印 刷 物　ポスターB2・B3 判、チラシ A4 判

イ「千代姫の華麗なる生涯」

会　　期　4 月 12 日～6 月 8 日
（開室日数 50 日）
主　　催　名古屋市蓬左文庫、徳川美術館、中日新聞社、日本経済新聞社、NHK 名古屋放送局
入場者数　51,340 人
展示意図　将軍家との橋渡し役となり、尾張徳川

家の繁栄の基礎を築いた千代姫の生涯を振り返る。
展示件数　74 件
印 刷 物　ポスターB2 判、チラシ A4 判

ウ 徳川林政史研究所連携企画「尾張家臣団」

会　　期　11 月 15 日～12 月 14 日
（開室日数 26 日）
主　　催　名古屋市蓬左文庫、徳川美術館、徳川林政史研究所
観覧者数　46,624 人
展示意図　尾張徳川家をささえた家臣団たちにスポットを当てて、彼らにまつわる歴史資料をもとにその実像に迫る。
展示件数　57 件
印 刷 物　ポスターB2 判、チラシ A4 判、図録（徳川林政史研究所制作）

エ「日本の神々 降臨」

会　　期　令和 8 年 1 月 4 日～2 月 1 日
（開室日数 25 日）
主　　催　名古屋市蓬左文庫、徳川美術館、毎日新聞社
観覧者数　10,603 人
展示意図　神の鎮座地や祀る人々，そしてさまざまな祭りに注目し、日本人と神の関係をひもとく。
展示件数　43 件
印 刷 物　ポスターB3 判、チラシ A4 判

オ 金沢文庫・蓬左文庫交流展「金沢文庫本 ー流離（さすら）う本の物語ー」

会　　期　令和 8 年 2 月 7 日～4 月 5 日
（開室日数 45 日　3 月 31 日まで）
主　　催　名古屋市蓬左文庫、神奈川県立金沢文庫、徳川美術館
観覧者数　30,083 人（3 月 31 日まで）
展示意図　徳川家康も注目した古典籍の宝庫“金沢文庫本”。神奈川県立金沢文庫と蓬左文庫両館が連携し、蔵書を守り伝えてきたあゆみを紹介する。
展示件数　89 件
印 刷 物　ポスターB2 判、チラシ A4 判、図録（神奈川県立金沢文庫・蓬左文庫制作）

3　教育普及

(1) 講演会

10 月 1 日 名古屋市蓬左文庫開館 90 周年記念特別記念講演会「『銅人腧穴鍼灸図経』研究の過去、現在、そしてこれから」
講　　師　井上 充幸氏（立命館大学文学部教授）
大野 晃嗣氏（東北大学大学院文学研究科教授）
小島 浩之氏（東京大学大学院経済研究科講師）
17 人
会　　場　徳川園ガーデンホール

(2) 特別展記念講演会

9 月 14 日「欧米諸国で開催した徳川美術館のコレクション展と昭和 62 年のリニューアルオープン秘話」
講　　師　山本 泰一氏（徳川美術館参与）
80 人
会　　場　徳川美術館講堂
9 月 21 日「館長特別講演会 文化をつなぐ―徳川美術館の 90 年―」
講　　師　徳川 義崇氏（徳川美術館館長）
90 人
会　　場　徳川美術館講堂
9 月 28 日「徳川美術館の思い出ばなし」
講　　師　四辻 秀紀氏（徳川美術館特任学芸顧問）
74 人
会　　場　徳川美術館講堂

(3) 講座

8 月 23 日「名刀を輝かせるエピソード」
講　　師　安藤 香織（徳川美術館学芸部マネージャー）
85 人
会　　場　徳川美術館講堂
9 月 27 日「蓬左文庫　名品のすべて！？」

講　　師　星子 桃子（名古屋市蓬左文庫学芸員）
66 人
会　　場　徳川美術館講堂
令和 8 年 2 月 7 日「書物とレガリア―金沢北条氏から尾張徳川家へ、金沢文庫本の歩み―」
講　　師　貫井 裕恵氏（神奈川県立金沢文庫学芸員）
74 人
会　　場　徳川美術館講堂

(4) ミニ講座

6 月 26 日「お殿さまの鏡鑑かがみ ～左の漢籍と尾張の学問」
講　　師　猪俣 貴幸氏（立命館大学経済学部授業担当講師）
30 人
会　　場　蓬左文庫講座室
① 令和 8 年 2 月 13 日 ②令和 8 年 3 月 10 日
「金沢文庫本とは？！」
講　　師　星子 桃子(名古屋市蓬左文庫学芸員)
①17 人　②14 人
会　　場　蓬左文庫講座室

(5) 派遣依頼等対応

他の研究機関等の講演会等について、依頼に基づき当館学芸員を派遣した。
11 月 23 日「尾張徳川家における金沢文庫本―継承と活用」
講　　師　星子 桃子（名古屋市蓬左文庫学芸員）
54 人
会　　場　神奈川県立金沢文庫地下大会議室

(6) 蓬左文庫古書市

11 月 1 日～11 月 3 日　844 人
会　　場　蓬左文庫旧書庫
（講座室・エントランスホール）
主　　催　名古屋市蓬左文庫
協　　力　名古屋古書籍商業協同組合

(7) 連携事業

「歩こう文化のみち」実行委員会との連携

11 月 1 日～25 日(最終日は蓬左文庫は休館)
クイズラリー他
4,261 人（期間中の旧書庫入場者）
主催：歩こう文化のみち実行委員会
（事務局：東区役所）

(8) 団体見学等

大学生等の団体を受け入れ、解説を行った。
愛知県立大学、金城学院大学、同朋大学、全国高等学校家庭科実践研究会、徳川林政史研究所、しずくの会、名古屋市立城山中学校、瀬戸市立南山中学校、自転車新朝鮮通信使
9 件 255 人

4　調査研究

(1) 名古屋叢書四編『青窓紀聞』第 5 冊目の編集

尾張名古屋の歴史資料を活字化し、市民の調査研究を支援するため、昭和 34（1959）年から刊行を始めた『名古屋叢書』の四編として、第 5 冊目の『青窓紀聞』の編集を行った。

(2) 「蓬左」の発行

蓬左文庫の蔵書を市民にわかりやすく紹介するため、館報「蓬左」を発行した。
「蓬左」No.109
・『銅人経』拓本を探る⁉ ⑤
・斉民要術クッキング
・『汲古』と『汲古会忌辰人名』
・大炊御門家文書
「蓬左」No.110
・のぞいてみよう、名工のお仕事 ⑤
・金沢文庫本―流離う本の物語―によせて
・『銅人経』拓本を探る⁉ ⑥
・侍中群要

(3) 共同研究活動

蓬左文庫資料にかかる学芸員との共同研究
・伊藤満作家家資料調査チーム（名城大学研

究者はじめ）
・「銅人腧穴鍼灸図経」調査チーム（立命館大学研究者はじめ）
・蓬左文庫典籍研究会（愛知大学研究者はじめ）

5 出 版 物

「年間行事予定」A4 判　　2,000 枚（無料）
「蓬左」No.109　A4 判　8 頁　2,000 部（無料）
「蓬左」No.110　A4 判　8 頁　2,000 部（無料）
「金沢文庫本―流離う本の物語―」
A4 判　128 頁　600 部（有料）
＊神奈川県立金沢文庫と共同執筆

6 特 別 利 用

原板使用（掲載）	75 件 200 点
原板使用（その他）	41 件 156 点
熟覧	20 件　50 点
撮影	0 件　 0 点
合計	136 件 406 点

7 複　　写

318 件（30,102 枚）

8 資 料 点 数

資料総点数　　147,272点
（内訳）
・旧蓬左文庫資料　　64,845点
江戸時代から名古屋市移管（昭和25年）までに収集された尾張徳川家旧蔵書
・名古屋市蓬左文庫収集資料＋平成25年以降の一般図書等　　82,061点
・名古屋市蓬左文庫受託資料　　328点
（令和 7 年度受贈資料）
・渡辺逸休蔵書（伊達厳秘録はじめ）5 件 38 点

9 資料の貸出

貸出期間	貸出先（会場）	貸出目的（展覧会名･会期）	おもな貸出資料
8月19日-令和8年1月16日	宇治市源氏物語ミュージアム	月の夜に あなたの言うことを信じると言って、そっと抱いてほしい―昂まる古典の魅力― 9月10日-12月14日	東遊記 はじめ20件29点
8月1日-12月31日	国際芸術祭「あいち」（愛知県美術館）	国際芸術祭「あいち」 9月13日-11月16日	張州雑志　巻十二 1件1点
10月1日-12月14日	品川区立品川歴史館	御殿山 10月11日-12月7日	文久壬戌東西評林　三 1件1点
9月4日-令和8年1月31日	港区立郷土歴史館	暮らしの中のお菓子展 10月18日-12月14日	御干菓子絵図 はじめ2件3点
10月16日-12月12日	犬山城白帝文庫	旅する城主　―成瀬家と家臣、東へ西へ― 10月29日-12月2日	成瀬家行軍之図 はじめ2件2点
11月8日-令和8年2月2日	神奈川県立金沢文庫	金沢文庫本－流離う本の物語－ 11月14日-令和8年1月18日	源氏物語(河内本) はじめ24件118点
合計	貸出先件数 6件		貸出資料件点数 50件154点

10　指定文化財一覧（所蔵資料）

【国指定重要文化財】

	種別	資料名	数量	時代など
1	書	続日本紀	30巻 付10巻	鎌倉時代　金沢文庫旧蔵　駿河御譲本
2	書	侍中群要	10巻	鎌倉時代　嘉元4年（1306）北条貞顕筆 金沢文庫旧蔵　駿河御譲本
3	書	斉民要術	22巻	鎌倉時代 文永11年（1274）北条実時奥書 金沢文庫旧蔵　駿河御譲本
4	書	源氏物語（河内本） 付 近衛信尹筆者極 古筆了佐筆者目録	23冊 付2巻	鎌倉時代　正嘉2年（1258）奥書 金沢文庫旧蔵
5	書	論語集解	10冊	鎌倉時代　元応2年（1320）奥書
6	書	宋版太平聖恵方	24冊 付27冊	中国宋時代（13世紀）刊 金沢文庫旧蔵　駿河御譲本
7	書	朝鮮版高麗史節要（銅活字本）	35冊	李氏朝鮮　景泰4年（1453）刊

【登録有形文化財(建造物)】

蓬左文庫旧書庫

平成 26 年(2014)、黒門・脇長屋など、徳川園内の建造物とともに登録有形文化財(建造物)に登録された。旧書庫は、明治 33 年(1900)に建築された旧尾張徳川家大曽根邸の土蔵を、昭和 10 年(1935)に移転改築したもので、現在は蓬左文庫エントランスとして使用している。

【ユネスコ世界記憶遺産（世界の記憶）】

朝鮮通信使に関する記録

平成 29 年（2017）10 月、日韓合計 111 件 333 点（日本 48 件 209 点、韓国 63 件 124 点）の「朝鮮通信使に関する記録」がユネスコの「世界記憶遺産（世界の記憶）」に登録された。この中には蓬左文庫が所蔵する下記資料が含まれている。

朝鮮国三使口占聯句	1 枚	江戸時代・天和 2 年（1682）
甲申韓人来聘記事	1 冊	江戸時代・明和元年（1764）
朝鮮人御饗応七五三膳部之図	1 冊	江戸時代・文化 7 年（1810）
朝鮮人物旗仗轎輿之図	1 巻	江戸時代・19 世紀

Ⅱ 名古屋市秀吉清正記念館

1 展 示

NHK 大河ドラマ「豊臣兄弟！」の放映を機に展示室内の映像機器の更新、展示室等の照明・表装改修を実施し観覧環境の改善を図った他、大河ドラマに関連した展示を行った。

(1) 常設展

豊臣秀吉・加藤清正に焦点を当て、あわせて彼らが生きた時代を概説している。館蔵資料を中心とし、6回の展示替えを行った。

開室日数　287日
観 覧 料　無料
観覧者数　58,346人

(2) 特別陳列「長篠合戦 三英傑は共に戦った」

会　　期　令和8年1月17日～3月1日
（開室日数37日）
観 覧 料　無料
観覧者数　22,422人
展示意図　長篠の戦いは、長篠城をめぐる攻防戦、設楽原での決戦の二つの戦場が舞台であり、織田信長・豊臣秀吉・徳川家康が勢ぞろいした戦闘であった。この決戦に至る経緯や戦いで生死を分けた人びとの存在、古戦場の地元での戦死者への追憶の思いなどのエピソードも交えながら、激戦の生々しい実像を振り返った。
展示点数　27件43点
印 刷 物　ポスターA2判、チラシA4判、目録A3二つ折り
関連事業　長篠講座
第1回「長篠合戦ゆかりの史跡」
2月1日　13人
第2回「戦場での飛び道具の実際」
2月7日　9人
第3回「長篠合戦と人びとの生死」
2月23日　24人
体験
「大きな秀吉兜をかぶって秀吉気分」
2月7日　31人

(3) 特集展示、パネル展

特別展示室の活用を図るとともに常設展示を補完するため、以下の展示を行った。また、大河ドラマ「豊臣兄弟！」に合わせて武具に関する展示を行った。観覧料無料。

ア パネル展「清正伝説と信仰」

会　　期　3月8日～5月6日（開室日数50日）
観覧者数　2,213人（4月1日から5月6日まで）
3,825人（通期）
展示意図　秀吉配下の武将で肥後国(熊本県)の領主にもなった加藤清正について、史実と伝説とが織りなして今に受け継がれている清正への思いを紹介した。

イ 特集展示「武者絵の中の秀吉・清正」

会　　期　5月24日～7月6日（開室日数36日）
観覧者数　2,545人
展示意図　江戸時代から明治にかけて、たくさんの合戦シーンの想像図が色鮮やかに表現された。その中で、現代の秀吉・清正イメージにつながる躍動感ある姿を紹介した。

ウ パネル展「絵本太閤記の今を訪ねる」

会　　期　7月19日～9月23日　（開室日数56日）
観覧者数　6,031人
展示意図　秀吉の出世物語を江戸時代の庶民に浸透させた『絵本太閤記』に記された秀吉生誕から信長の岐阜入城までの物語の舞台について、現在の写真と挿絵と並べて紹介した。

エ パネル展「秀吉・秀長の駆けた古戦場」

会　　期　前編10月4日～11月9日
後編12月6日～令和8年1月12日
（開室日数58日）
観覧者数　8,019人
展示意図　秀吉・秀長の兄弟主従は、時に共に戦い、また時に秀長が兄の代理として戦地に赴いたりもした。西に東に、兄弟が戦った地を紹介した。

オ　パネル展「清正　秀吉を支え続けた武将」

会　　期　令和8年3月14日～5月6日

観覧者数　8,663人（3月31日まで）

展示意図　秀吉の親戚ともみられる清正は、少年のころから秀吉に仕え、粉骨砕身し続けた家臣であった。秀吉死後も遺児秀頼を見守りつつ亡くなったその生涯を紹介した。

2　教育普及等

(1) 夏休み事業

「夏休み企画　戦国武将にクイズで挑戦！」

パネル展・常設展示の展示資料にそったクイズラリーを展示室内で行った。

7月19日～8月31日　380人

(2) 連携事業

「ひできよ秋の陣」

実物の火縄銃を持つ体験を通じて、その性能や戦場でのありようなどの解説を中村区民まつりにて行った。

10月25日　150人

(3) 中村区民まつりワークショップ

「組みひも体験」

中村図書館・博物館本館と共催で、中村区民まつりにて平組紐を作るワークショップを実施。

10月25日　69人

3　特別利用

利用件数　36件

利用資料数

原板使用（掲載）	30件52点
原板使用（その他）	6件6点
撮影（掲載）	1件1点
熟覧	1件5点

4　資料の貸出

貸出期間	貸出先（会場）	貸出目的（展覧会名）・会期	貸出資料
11月11日～ 令和8年3月25日	大韓民国国立中央博物館	特別展「李舜臣」 11月28日～令和8年3月3日	豊臣秀吉画像 豊臣秀吉木像

5　資料収集状況

総合計（令和8.3.31現在）						
	受贈		購入		計	
	件	点	件	点	件	点
絵画	45	53	79	120	124	173
工芸	28	28	24	26	52	54
文書典籍	110	343	67	254	177	597
その他	78	653	3	3	81	656
計	261	1,077	173	403	434	1,480

6　指定文化財一覧（館蔵資料）

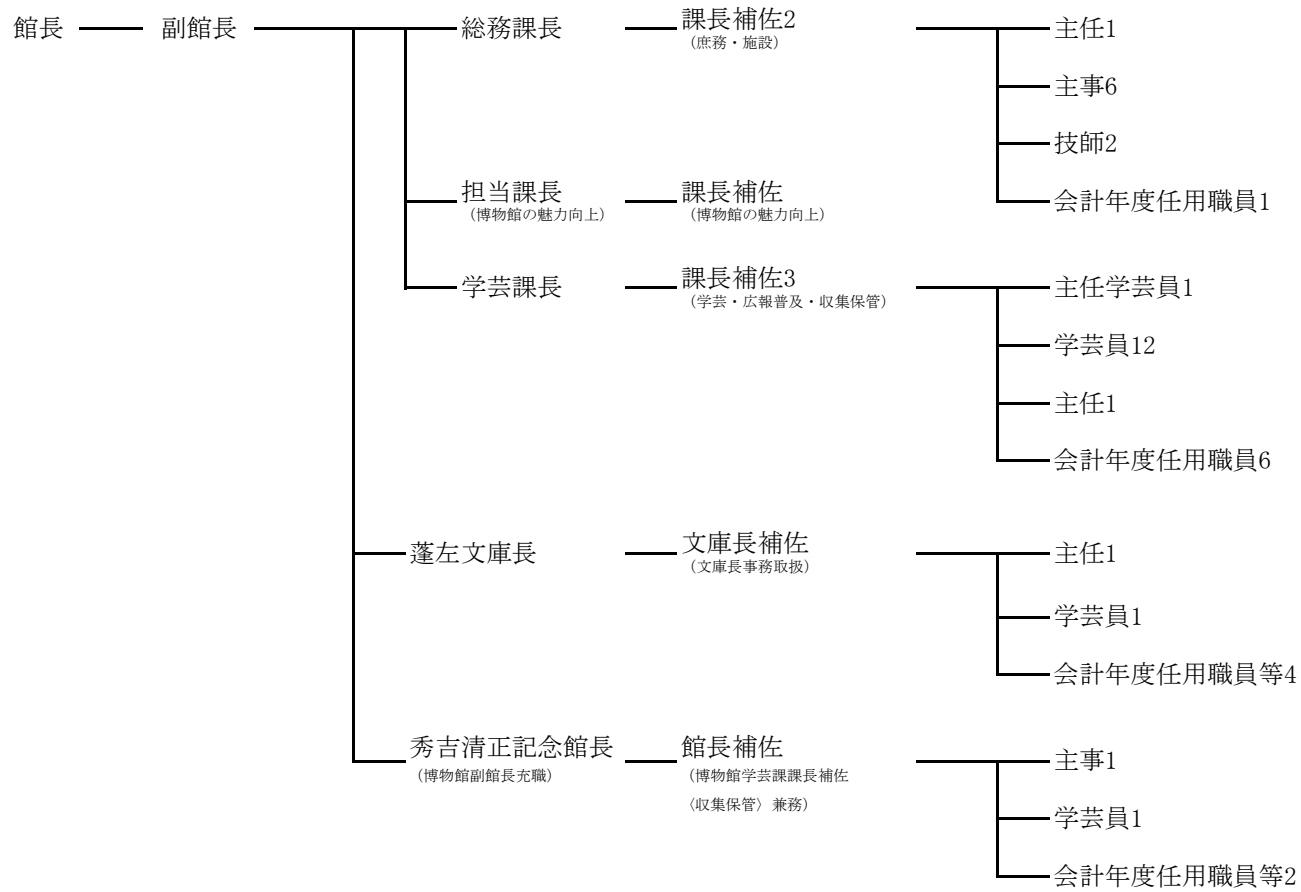
【名古屋市指定文化財】

	種別	資料名	数量	時代など
1	歴史	兼松家資料	40点	室町時代後期～江戸時代中期
2	歴史	近江木下家資料	39点	安土時代～江戸時代後期

機　　構

（令和8年3月31日現在）

〇組織



〇博物館職員

館長	近藤　善紀	主任学芸員	岡村　弘子
副館長	村木　誠	学芸員	塚原　明子
総務課長	平尾　隆明		木村　慎平
担当課長（博物館の魅力向上）	佐藤　和久		佐野　尚子
課長補佐（庶務）	小森　由起子		横尾　拓真
課長補佐（施設）	井藤　貴康		羽柴　亜弥
課長補佐（博物館の魅力向上）	伊藤　元希		冨田　航生
主任	吉田　千秋		藤原　吉希
主事	小笠原　直子		島村　桂子
	中川　めぐみ		伊藤　旭人
	藤原　朱里		廣瀬　正嗣
	島山　将來		髙石　実花
	山本　麻由		小西　恒典
	竹内　俊介	主任	嶋﨑　裕一
技師	本多　直晃		
	稲見　猛樹	会計年度任用職員	白山　由華子
会計年度任用職員	川井　賢人		亀井　久美子
			加藤　千沙
学芸課長	武藤　真		児玉　実可子
課長補佐（学芸）	深谷　淳		坪倉　ひとみ
課長補佐（広報普及）	津田　卓子		福川　大喜
課長補佐（収集保管）	長谷川　洋一		

〇蓬左文庫職員

文庫長	山田　伸彦
文庫長補佐事務取扱	山田　伸彦
主　任	黄　直子
学芸員	星子　桃子
再任用職員	安田　万希子
会計年度任用職員	粕谷　亜矢子
	和佐田　岳男
	稲垣　乃梨子

〇秀吉清正記念館職員

館長（博物館副館長充職）	
	村木　誠
館長補佐 （博物館学芸課課長補佐（収集保管）兼務）	
	長谷川　洋一
主　事	近藤　良江
学芸員	加藤　和俊
再任用職員	福井　雅浩
会計年度任用職員	中村　文香

〇名古屋市博物館協議会委員（◎会長、●副会長）
順不同

●金城学院大学学院長補佐	長屋　頼子
名古屋市立松栄小学校長	千葉　雅美
熱田神宮宝物館館長	芹田　治
徳川美術館館長	徳川　義崇
名古屋市地域女性団体連絡協議会書記	横地　道代
名古屋市立大学医学部医学科	奥田　琉那
名古屋市立小中学校ＰＴＡ協議会会員交流・研修部長	加藤　行康
公募委員	亀井　淳史
◎愛知県立大学教授	丸山　裕美子
日本放送協会名古屋放送局局長	小貫　武
中日新聞社事業局事業担当付調査役	古田　真一
東朋テクノロジー㈱代表取締役社長	富田　英之
名古屋商工会議所文化・観光委員会副委員長	塩山　将人
愛知教育大学学長補佐	真島　聖子
名古屋市博物館資料委員	塩村　耕
名古屋市障害者団体連絡会会長	橋井　正喜

〇名古屋市博物館資料委員　順不同

考　古

南山大学人文学部人類文化学科教授	上峯　篤史
名古屋大学大学院人文学研究科教授	梶原　義実

美術工芸

掛川市ステンドグラス美術館長・二の丸美術館館長	日比野　秀男
木津川市文化財保護審議会審議員	源城　政好
桑名市博物館歴史専門官	大塚　由良美
愛知県銃砲刀剣類登録審査委員	青山　篤志

文書・典籍

名古屋大学名誉教授	塩村　耕
名古屋大学名誉教授	羽賀　祥二

民　俗

愛知教育大学名誉教授	野地　恒有
愛知県立旭丘高等学校教諭	服部　誠

〇秀吉文書集編集委員（◎委員長、●副委員長）
順不同

◎名古屋大学名誉教授（故人）	三鬼　清一郎
●石川県立歴史博物館館長	藤井　譲治
大阪城天守閣学芸主幹	跡部　信
椙山女学園大学名誉教授（故人）	加藤　益幹
中京大学名誉教授	播磨　良紀
三重大学特任教授	藤田　達生
前京都橘大学非常勤講師	藤田　恒春
福岡市博物館総館長	中野　等
東京大学史料編纂所教授	山口　和夫

名古屋市博物館協議会開催状況

日　　時	場　　所	議　　題
第95回定例会 10月30日	名古屋市公館 特別会議室	・令和6年度事業概要について ・令和6年度決算について ・令和7年度事業中間報告について ・インクルーシブデザインについて ・リトアニア国立博物館との交流について ・令和8年度プレオープンについて
第96回定例会 令和8年 3月27日	名古屋市公館 大会議室	・令和7年度事業中間報告について ・令和8年度事業計画（案）について ・令和8年度予算について ・博物館条例の一部改正について ・インクルーシブデザインについて

予　算

〇博物館（本館）

（単位：千円）

展観事業費		普及費		資料費		管理費		職員費		プレオープンイベントに向けた準備		博物館リニューアル改修等	
常設展運営費	1,704	教育普及費	2,936	調査研究費	1,365	事務・施設管理費	46,133	職員費	29,448	プレオープンイベントに向けた準備	2,784	博物館リニューアル改修等	5,295,372
企画展等	3,440	その他	180	資料購入費	30,656								
特別展	1,474			資料収集データベースの構築等	38,942								
				文化財修復・保存	5,586								
				その他	3,509								
6,618		3,116		80,058		46,133		29,448		2,784		5,295,372	
								計				5,463,529	

〇分　館

蓬左文庫			秀吉清正記念館			
展観事業費	管理費	職員費	展観事業費	管理費	職員費	利用環境整備費
64,006	51,000	14,273	1,214	14,469	8,490	17,000
		計129,279				計41,173

総　　計 （本館・分館総合計）
5,633,981

名古屋市博物館利用状況

1　特別展

（単位:人）

	有料											無料														計
	個人				団体				身体障害者手帳等			個人					身体障害者手帳等				招待券等	団体				
	一般	高齢者	高大生	小中生	一般	高齢者	高大生	小中生	一般	高大生	小中生	一般	高齢者	高大生	小中生	乳幼児	一般	高大生	小中生	介護者		一般	高大生	小中生	
計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※令和5年10月1日より、リニューアル改修に伴い休館中。

2　常設展

（単位:人）

月	有料						無料											団体件数	計
	個人			団体			個人			身体障害者手帳等			サポーター制度	招待券等	団体				
	一般	高齢者	高大生	一般	高齢者	高大生	一般	高大生	小中生	一般	高大生	介護者			一般	高大生	小中生		
4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※令和5年10月1日より、リニューアル改修に伴い休館中。

3　月別入場者数

(1) 博物館

（単位：人）

月	開館日数	常設展	ビデオコーナー	触れてみるコーナー	収蔵品展	特別展企画展等	共催展	ギャラリー	講　堂	展示説明室	体験学習室	ナイトミュージアム	歴史体験セミナー	計	累　計
4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※令和5年10月1日より、リニューアル改修に伴い休館中。

(2) 蓬左文庫

（単位：人）

月	展示室開室日数（日）	有料区域分 展示室 共通券	有料区域分 展示室 単独券	展示室総入館者数(a)	閲覧室開室日数（日）	無料区域部分 閲覧室	無料区域部分 エントランスホールのみ	ｴﾝﾄﾗﾝｽ総入館者数(b)	計(a+b)	累　計
4	18	13,340	8	13,348	26	538	1,908	2,446	15,794	15,794
5	27	28,590	11	28,601	27	472	1,433	1,905	30,506	46,300
6	21	38,914	1	38,915	25	747	2,502	3,249	42,164	88,464
7	27	37,584	0	37,584	27	709	1,777	2,486	40,070	128,534
8	28	35,372	0	35,372	28	548	1,540	2,088	37,460	165,994
9	21	20,465	0	20,465	25	340	1,283	1,623	22,088	188,082
10	27	20,518	0	20,518	27	384	1,627	2,011	22,529	210,611
11	22	38,896	52	38,948	26	865	3,375	4,240	43,188	253,799
12	12	16,294	63	16,357	12	275	858	1,133	17,490	271,289
1	24	9,977	23	10,000	24	329	1,316	1,645	11,645	282,934
2	20	12,807	45	12,852	24	399	1,646	2,045	14,897	297,831
3	26	17,758	76	17,834	26	563	2,266	2,829	20,663	318,494
計	273	290,515	279	290,794	297	6,169	21,531	27,700	318,494	

※特別整理休館　12月16日～28日

(3) 秀吉清正記念館

（単位:人）

月	開館日数(日)	入場者数	累　計	備　　考
4	25	1,700	1,700	
5	26	2,126	3,826	
6	24	1,621	5,447	
7	27	2,675	8,122	
8	26	3,131	11,253	
9	26	2,004	13,257	
10	25	2,514	15,771	
11	13	1,130	16,901	
12	23	2,160	19,061	
1	23	16,097	35,158	特別陳列-12日 （入場者6,028人）
2	24	30,984	66,142	特別陳列-24日 （入場者15,492人）
3	25	14,626	80,768	特別陳列-1日 （入場者902人）
計	287	80,768		

4 ギャラリー・講堂利用日数

（単位:日）

室名／月		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
ギャラリー	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	屋外	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
講堂		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
開室日数		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※令和5年10月1日より、リニューアル改修に伴い休館中。

5 年度別入場者数

（単位：人）

年度（昭和）	常設展	資料学習室	ふれてみる学習室	部門展	特別展企画展	共催展	ギャラリー	講堂					計	累計
52				184,694	17,099	203,569	48,302	4,195					457,859	
53	85,044			34,077	17,642	103,848	332,031	10,881					583,523	1,041,382
54	104,009			40,013	10,514	184,316	307,735	22,609					669,196	1,710,578
55	130,562	38,702		28,301	8,788	177,337	276,578	25,782					686,050	2,396,628
56	73,655	29,284	6,748	14,237	9,106	66,104	273,704	25,421					498,259	2,894,887
57	105,109	47,214	45,188	21,677	9,806	132,369	281,767	22,247					665,377	3,560,264
58	94,941	36,437	35,079	32,026	9,063	121,480	297,097	22,021					648,144	4,208,408
59	86,112	25,419	23,778	16,515	11,986	96,428	394,204	21,852					676,294	4,884,702
60	85,781	41,651	41,935	25,873	9,968	117,928	649,486	22,278					994,900	5,879,602
61	93,251	37,345	38,390	22,224	19,079	149,416	489,186	21,802					870,693	6,750,295
62	101,447	36,485	36,683	16,823	4,597	182,725	388,101	22,372					789,233	7,539,528
63	17,421	16,919	19,322	22,639	8,736	39,544	336,466	20,443					481,490	8,021,018
年度（平成）	常設展	ビデオミュージアム	ふれてみる学習室	収蔵品展等	特別展企画展	共催展	ギャラリー	講堂	展示説明室	体験学習室	ナイトミュージアム	歴史体験セミナー	計	累計
元	82,336	24,774	22,128	7,687	17,657	161,125	359,028	20,162					694,897	8,715,915
2	69,993	24,795	16,218	4,587	16,561	86,570	340,936	19,230					578,890	9,294,805
3	84,465	31,351	20,711	7,883	40,027	168,556	362,912	23,684					739,589	10,034,394
4	60,601	29,091	19,500	7,399	21,249	86,728	322,388	20,745					567,701	10,602,095
5	72,949	28,573	19,460	10,366	20,165	102,159	363,434	22,956					640,062	11,242,157
6	145,272	46,024	32,257	7,595	22,635	349,128	380,446	25,455					1,008,812	12,250,969
7	83,387	31,717	18,968	0	47,829	160,360	346,948	25,544					714,753	12,965,722
8	95,118	30,912	19,504	11,014	20,539	178,565	416,896	17,552					790,100	13,755,822
9	122,665	36,084	20,061	9,045	16,027	298,052	404,502	24,897					931,333	14,687,155
10	70,970	23,553	11,393	5,433	21,127	164,503	337,974	20,380					655,333	15,342,488
11	52,972	19,836	11,612	5,520	24,470	74,815	315,838	18,734					523,797	15,866,285
12	150,760	32,849	23,405	9,365	18,827	308,229	324,538	18,651					886,624	16,752,909
13	66,376	17,491	8,581	13,592	9,260	134,976	309,714	16,267					576,257	17,329,166
14	56,137	15,185	7,038	32,608	14,874	74,848	283,883	17,713					502,286	17,831,452
15	56,609	12,661	5,928	35,332	16,539	58,023	281,581	12,185					478,858	18,310,310
16	61,536	13,478	11,680	3,883	15,104	119,227	213,778	9,509					448,195	18,758,505
17	82,856	14,285	15,083	5,703	43,756	159,078	239,336	8,484					568,581	19,327,086
18	40,746	11,631	11,526	5,309	38,370	39,189	209,861	6,639					363,271	19,690,357
19	98,783	10,475	13,083	0	11,871	153,825	244,570	5,869					538,476	20,228,833
20	68,419	9,397	11,943	16,403	9,362	87,638	235,367	6,132	3,492				448,153	20,676,986
21	90,214	8,432	12,978	0	16,515	124,384	221,495	8,162	1,233				483,413	21,160,399
22	70,825	6,774	7,983	49,367	7,361	141,400	220,437	7,990	1,289				513,426	21,673,825
23	68,383	4,318	7,669	0	0	111,551	177,111	6,481	2,620	22,251			400,384	22,074,209
24	63,990	6,358	7,099	0	9,640	288,131	167,310	11,222	2,384	21,536	1,786	9,558	589,014	22,663,223
25	68,916	8,596	13,504	0	2,970	132,235	187,082	8,543	2,447	17,953	1,700	12,156	456,102	23,119,325
26	65,515	5,749	14,329	0	3,818	130,075	164,412	5,920	6,229	22,835	943	6,693	426,518	23,545,843
27	69,076	3,207	14,428	4,576	19,025	123,741	158,886	7,511	2,049	22,251	1,256	11,544	437,550	23,983,393
28	70,294	6,905	14,742	0	8,142	139,512	170,943	7,841	6,639	22,455	1,372	6,405	455,250	24,438,643
29	81,784	4,202	13,150	0	0	238,137	170,290	6,230	2,550	23,184	561	7,887	547,975	24,986,618
30	58,372	3,192	10,166	0	4,752	105,671	162,903	6,087	2,074	21,927	851	2,643	378,638	25,365,256
年度（令和）	常設展	ビデオミュージアム	ふれてみる学習室	収蔵品展等	特別展企画展	共催展	ギャラリー	講堂	展示説明室	体験学習室	ナイトミュージアム	歴史体験セミナー	計	累計
元	63,587	2,742	10,838	0	18,952	218,977	134,681	6,172	3,404	21,136	715	7,568	488,772	25,854,028
2	16,421	2,077	6,321	0	14,411	11,721	56,776	861	406	8,786	0	803	118,583	25,972,611
3	35,398	2,051	10,042	0	0	100,031	88,699	1,680	790	2,268	0	10,016	250,975	26,223,586
4	66,715	2,860	13,754	0	4,331	129,091	104,267	2,567	1,177	1,814	0	5,347	331,923	26,555,509
5	42,116	2,715	10,129	0	0	73,998	811	802	775	0	0	15,352	146,698	26,702,207
6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	26,702,207
7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	26,702,207
計	3,531,888	843,796	734,334	711,766	692,550	6,609,313	12,554,690	670,760	39,558	208,396	9,184	95,972	26,702,207	

※「ふれてみる学習室」は、平成16年度から「触れてみるコーナー」、「ビデオミュージアム」は平成22年度から「ビデオコーナー」。

※「収蔵品展等」の欄は、平成元年度から22年度については収蔵品展の、27年度については「東日本大震災復興と名古屋」展の入場者数。

※令和5年10月1日より、リニューアル改修に伴い休館中。

博 物 館 出 版 物 案 内

（令和 8年 3日31日 現在）

出 版 物 名	刊行年	販売価格
博物館資料叢書3　猿猴庵の本		
（第2回配本） 画誌卯之花笠	2001 年	1,200 円
（第3回配本） 新卑姑射文庫	2002 年	1,200 円
（第4回配本） 絵本清洲川・続梵天錦	2002 年	1,200 円
（第5回配本） 新卑姑射文庫　二編	2002 年	1,200 円
（第6回配本） 新卑姑射文庫　三編	2003 年	1,200 円
（第7回配本） 北斎大画即書細図・女謡曲採要集	2004 年	1,200 円
（第8回配本） 御鍬祭真景図略　一	2004 年	1,200 円
（第9回配本） 御鍬祭真景図略　二	2005 年	1,200 円
（第10回配本） 笠寺出現宝塔絵詞伝	2005 年	1,200 円
（第11回配本） 東街便覧図略　巻二	2005 年	1,200 円
（第12回配本） 御船御行列之図・桜見与春之日置・絵本江崎之春	2006 年	1,200 円
（第13回配本） 泉涌寺霊宝拝見図・嵯峨霊仏開帳志	2006 年	1,200 円
（第14回配本） 絵本駱駝具誌	2007 年	1,200 円
（第15回配本） 御鍬祭真景図略　三	2008 年	1,200 円
（第16回配本） 萱津道場参詣記	2008 年	1,200 円
（第17回配本） 東街便覧図略　巻三	2010 年	1,200 円
（第18回配本） 絵本音聞山	2011 年	1,200 円
（第19回配本） 絵本上雲雀	2012 年	1,200 円
（第20回配本） 東街便覧図略　巻四	2014 年	1,200 円
（第21回配本） 張州勝藍開帳集	2015 年	1,200 円
（第22回配本） 東街便覧図略　巻五	2016 年	1,200 円
（第23回配本） 東街便覧図略　巻六	2017 年	1,200 円
（第24回配本） 東街便覧図略　巻七	2018 年	1,200 円
（第25回配本） 東街便覧図略　巻一（改訂版）	2019 年	1,200 円
（第26回配本） 安永洪水図	2020 年	1,200 円
（第27回配本） 画本開帳談話	2021 年	1,200 円
（第28回配本） 風流甚目寺参詣の記・高田山開帳参案内図会	2022 年	1,200 円
（第29回配本） 猿猴庵日記　天明四年	2023 年	1,200 円
（第30回配本） 猿猴庵日記　天明五年	2024 年	1,200 円
展覧会図録等		
【常設展】「尾張の歴史」ガイドブック	2003 年	700 円
『特別展』 柳宗悦　生誕百年記念	1988 年	800 円
『特別展』 日本の物語絵	1988 年	800 円
『特別展』 日本の美と匠	1992 年	1,000 円
『特別展』 東海百観音名宝展	1993 年	1,200 円
（企画展） れきしどうぶつえん	1995 年	300 円
『特別展』 新博物館態勢	1995 年	500 円
『特別展』 ウィーンの歴史と芸術	1997 年	2,300 円
『特別展』 妙法院と三十三間堂	1999 年	1,000 円
（企画展） 中林竹渓	1999 年	500 円
（企画展） おもしろやきもの展　ハンドブック	2000 年	400 円
『特別展』 北の民　アイヌの世界	2000 年	1,000 円
（企画展） 無病息災　－病を克服する知恵と祈り－	2001 年	700 円

出 版 物 名	刊行年	販売価格
『特別展』 19世紀ウィーンへの旅	2003 年	2,500 円
（企画展） 富士見の里　昔の前津　－江戸から昭和－	2006 年	800 円
『特別展』 からくり　－見る、作る、遊ぶ－	2007 年	600 円
（企画展） 小栗鉄次郎　－戦火から国宝を守った男－	2009 年	700 円
『特別展』 妙心寺　－禅の心と美－	2009 年	2,000 円
『特別展』 名古屋400年のあゆみ	2010 年	1,500 円
『特別展』 変革のとき　桃山	2010 年	2,200 円
『特別展』 古代メキシコ　オルメカ文明展	2011 年	2,000 円
『特別展』 狂言でござる	2011 年	1,300 円
『特別展』 芭蕉－広がる世界、深まる心－	2012 年	2,000 円
『特別展』 驚きの博物館コレクション	2013 年	1,000 円
『特別展』 マジックの時間　公式ガイドブック	2013 年	500 円
『特別展』 三英傑と名古屋	2014 年	1,200 円
『特別展』 感じる縄文時代	2014 年	600 円
『特別展』 いつだって猫展（初版）	2015 年	2,200 円
『特別展』 名古屋めしのもと	2015 年	1,500 円
（企画展） 採録　名古屋の衣生活	2017 年	1,000 円
『特別展』 北斎だるせん！	2017 年	2,200 円
『特別展』 画僧　月僊	2018 年	2,000 円
（企画展） 書で集う	2019 年	900 円
台風記 （「治水・震災・伊勢湾台風」作文集）	2019 年	1,800 円
（地域展）尾張の城と城下町　三英傑の城づくり・町づくり　展示ガイドブック	2019 年	1,000 円
『特別展』 模様を着る	2020 年	2,300 円
（企画展） なごやのうつりかわり	2021 年	500 円
『特別展』 大雅と蕪村	2021 年	2,500 円
（企画展）『本校ヨリノ通知綴』抄・『B29空襲日誌』（「戦前を生きる」資料集）	2023 年	500 円
『特別展』 The　名古屋市博物館	2023 年	1,500 円
資料図版目録・館蔵品目録		
館蔵品図録Ⅰ	1982 年	1,000 円
館蔵品図録Ⅱ	1987 年	1,000 円
館蔵品百選	1997 年	1,000 円
館蔵品目録　第2分冊	1997 年	1,200 円
館蔵品目録　第4分冊	2000 年	800 円
資料図版目録3 「尾張の俳諧」	2002 年	900 円
資料図版目録4 「くらしのうつりかわり」	2003 年	600 円
資料図版目録5 「愛知の縄文遺跡」	2004 年	1,000 円
資料図版目録6 「尾崎久弥浮世絵コレクション　歌川国貞」	2005 年	900 円
資料図版目録7 「大和古瓦図版目録」	2006 年	700 円
資料図版目録9 「尾張のやきもの」	2013 年	700 円
資料図版目録10 「横井庄一生活資料」	2015 年	700 円
資料図版目録11 「絞り染めコレクション　有松・鳴海絞りと日本の絞り」	2025 年	1,100 円
資料図版目録12 「高蔵1号墳出土資料の研究」	2026 年	1,700 円
調査研究報告・博物館資料叢書		
博物館資料叢書1　三寶繪	1989 年	3,000 円
調査研究報告Ⅲ　明治期博覧会出品七宝工総覧	1996 年	500 円
調査研究報告Ⅴ　宝玉七宝	2000 年	800 円
研究紀要		

出 版 物 名	刊行年	販売価格
名古屋市博物館研究紀要　第16巻	1993 年	300 円
名古屋市博物館研究紀要　第17巻	1994 年	300 円
名古屋市博物館研究紀要　第21巻	1998 年	300 円
名古屋市博物館研究紀要　第22巻	1999 年	300 円
名古屋市博物館研究紀要　第24巻	2001 年	900 円
名古屋市博物館研究紀要　第25巻	2002 年	700 円
名古屋市博物館研究紀要　第26巻	2003 年	700 円
名古屋市博物館研究紀要　第27巻	2004 年	600 円
名古屋市博物館研究紀要　第28巻	2005 年	500 円
名古屋市博物館研究紀要　第29巻	2006 年	700 円
名古屋市博物館研究紀要　第30巻	2007 年	900 円
名古屋市博物館研究紀要　第31巻	2008 年	700 円
名古屋市博物館研究紀要　第32巻	2009 年	600 円
名古屋市博物館研究紀要　第33巻	2010 年	500 円
名古屋市博物館研究紀要　第34巻	2011 年	500 円
名古屋市博物館研究紀要　第35巻	2012 年	500 円
名古屋市博物館研究紀要　第37巻	2014 年	500 円
名古屋市博物館研究紀要　第38巻	2015 年	500 円
名古屋市博物館研究紀要　第39巻	2016 年	500 円
名古屋市博物館研究紀要　第40巻	2017 年	500 円
名古屋市博物館研究紀要　第41巻	2018 年	500 円
名古屋市博物館研究紀要　第42巻	2019 年	700 円
名古屋市博物館研究紀要　第43巻	2020 年	700 円
名古屋市博物館研究紀要　第44巻	2021 年	500 円
名古屋市博物館研究紀要　第45巻	2022 年	500 円
名古屋市博物館研究紀要　第46巻	2023 年	500 円
名古屋市博物館研究紀要　第47巻	2024 年	500 円
名古屋市博物館研究紀要　第48巻	2025 年	700 円
名古屋市博物館研究紀要　第49巻	2026 年	600 円

蓬 左 文 庫 出 版 物 案 内

（令和 8年 3日31日 現在）

出 版 物 名	刊行年	販売価格
名古屋叢書四編　1青窓紀聞　巻二～巻五	2019 年	2,000 円
名古屋叢書四編　2青窓紀聞　巻六～巻九	2021 年	2,000 円
名古屋叢書四編　3青窓紀聞　巻十～巻十四	2023 年	2,200 円
名古屋叢書四編　4青窓紀聞　巻十五～巻十八	2025 年	3,500 円
デジタル版名古屋叢書vol.1pdf　金城温古録	2017 年	2,000 円
デジタル版名古屋叢書vol.2pdf　鸚鵡籠中記	2022 年	2,000 円
デジタル版名古屋叢書vol.3pdf　金鱗九十九之塵	2024 年	1,500 円
蓬左文庫　歴史と蔵書	2024 年	600 円
豊かなる朝鮮王朝の文化　交流の遺産	2018 年	1,000 円
江戸の粋　尾崎久弥コレクション	2012 年	400 円
金沢文庫本　流離う本の物語	2025 年	2,100 円
名古屋市蓬左文庫　善本解題図録第一集	1980 年	150 円
名古屋市蓬左文庫　善本解題図録第二集	1980 年	150 円
名古屋市蓬左文庫　善本解題図録第三集	1980 年	150 円
名古屋市蓬左文庫　漢籍分類目録	2004 年	3,000 円
名古屋市蓬左文庫　国書分類目録	2005 年	3,500 円
名古屋市蓬左文庫　古文書古絵図目録	1976 年	2,500 円
尾崎久弥コレクション　目録第一集	1977 年	750 円
尾崎久弥コレクション　目録第二集	1979 年	750 円
尾崎久弥コレクション　目録第三集	1980 年	750 円
堀田文庫蔵書目録	1982 年	250 円
蟹江慶次郎旧蔵書目録	1987 年	250 円
雑賀重良旧蔵書目録	1998 年	5,000 円
蓬左文庫　絵葉書	－	200 円
ペーパーウェイト	－	700 円
蓬左文庫所蔵古地図複製		
No.1　尾府名古屋図	－	1,500 円
No.3　名古屋図	－	1,500 円
No.7　尾張志附図 愛智郡(名古屋西)	－	1,500 円
No.11　尾張志附図 丹羽郡	－	1,500 円
No.13　尾張志附図 海西郡	－	1,500 円
No.14　尾張志附図 中島郡	－	1,500 円
No.15　尾張志附図 葉栗郡	－	1,500 円
名古屋叢書正編		
名古屋叢書(正編)索引 附総目録	1978 年	1,000 円
名古屋叢書三編		
第一巻 尾張徳川家系譜	1988 年	1,500 円
第二巻 尾藩世記　上	1987 年	1,500 円
第三巻 尾藩世記　下	1987 年	1,500 円
第四巻 士林泝洄続編	1984 年	1,500 円
第五巻 尾張年中行事絵抄　上	1988 年	1,500 円
第六巻 尾張年中行事絵抄　中	1987 年	1,500 円
第七巻 尾張年中行事絵抄　下	1988 年	1,500 円
第八巻 張州年中行事鈔　尾張俗諺　尾張童遊集	1982 年	1,500 円

出 版 物 名	刊行年	販売価格
第九巻 松濤棹筆(抄) 上	1984 年	1,500 円
第十巻 松濤棹筆(抄) 下	1986 年	1,500 円
第十一巻 楽壽筆叢 十如是独言	1985 年	1,500 円
第十二巻 葎の滴 諸家雑談 家事雑識	1981 年	1,500 円
第十三巻 天保会記鈔本	1987 年	1,500 円
第十四巻 金明録	1986 年	1,500 円
第十五巻 尾張方言・水かはり・浪越方言集・宮訛言葉の掃溜・雅語訳解・俗語弁	1986 年	1,500 円
第十六巻 横井也有全集 上	1982 年	1,500 円
第十七巻 横井也有全集 中	1983 年	1,500 円
第十八巻(1) 横井也有全集 下(1)	1985 年	1,500 円
第十八巻(2) 横井也有全集 下(2)	1985 年	1,500 円
第十九巻 物品識名・物品識名拾遺・乙未本草会物品目録・泰西本草名疏	1982 年	1,500 円
名古屋叢書三編 総目録・索引	1990 年	1,500 円

秀 吉 清 正 記 念 館 出 版 物 案 内

（令和 8年 3日31日 現在）

出 版 物 名	刊行年	販売価格
旗本木下家資料ハンドブック	2004 年	600 円
兼松家文書抄	2007 年	500 円

名古屋市博物館 年報　No. 49
（令和 7 年度）

発行日　令和 8 年（2026）8 月 1 日

編　集　名古屋市博物館
発　行　名古屋市瑞穂区瑞穂通 1-27-1
TEL　052（853）2655
FAX　052（853）3636